

- 見學の態度について話合ふ
- 見學をする
 - どんな商店があるか
 - 品物の價格しらべをする
 - 看板や宣傳、廣告はどうか
 - 見學後の研究整理をする
- 市場内の店の分布圖をかく
- 街の商店との比較(利用度)
- 買物のしやすい店、上手な買物の仕方
- 市場は何時頃出来たか
- 市場(青物、魚)の見學をする
 - 市場の人にお話をきく
 - 品物搬入経路
 - 季節による商品の變化
 - 郷土の産物と移入品
 - 價格のきまり方
 - 生産物における町と村との相互依存關係の表をつくる
 - 見學後の感想文を作成する
 - 市場の人に禮狀をかく
 - 小賣市場と卸市場との比較をする
- 町巡りをする
 - 町巡りの目的方法及び道順を話合ふ
 - 加古川町の商店及び市場を調べ分布圖をかく
 - 加古川町にはどんな商店が多いか
 - 看板や宣傳、廣告はどうか
 - 陳列の方法を観察する

- 果物の寫生
 - 色のぬり方
 - 形のとり方
- 魚の寫生
 - 色のぬり方
- 看板について

△教三
「いけの雨」
を歌う
二拍子の歌
い方練習
變格小節の
歌い方にな
れる

△教三
上七七頁
「學級日記
から」
日記の書き方

- 商賣人の呼聲にはいろいろの種類のあることを理解する
- 教三七三頁 秤の種類をしる
- 秤の使い方 の研究
- 重さの單位 「グラム」
- 學用品の價格をしらべ
- 感想文についで
補充
訂正
- 手紙の種類をしらべ
種類によつて言葉を変えらぶこと
- 教三一九頁 「せいどの家」
地圖上における方位、距離の表示方
- 地圖の見方
書き方

△跳箱遊び
運動用具の
使い方
手入れの方
法

○巾とび

△つゆ時の衛生について

△場所とり鬼

△健康と食物
について

體重測定
一ヶ月間の増減
を自覺させる

たのしい日

道路愛護

貯金日
時の記念日
入梅
時計の見方につ
いて
時間觀念を養う

全校自治會

麥刈り
家庭での協力に
ついて話す

保護者參觀
日

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	豫定	実施	豫定	国語	社会的
時	一九時	時	二〇時	〇分	三十一時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	二〇時	〇分	一〇時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	一二時	時	二〇時	〇分	〇時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	二〇時	〇分	二〇時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	四時	〇分	四時
分	〇分	分	〇分	分	〇分

効果判定
<ul style="list-style-type: none"> ○分布圖の作製はどうか(評定) ○スケッチの技能はどうか(評定) ○見學時の態度は自主的か(評定) ○現場での調査、研究の要領はどうか(評定)
<ul style="list-style-type: none"> ○見學後の研究整理はどの様にできているか(評定) ○人の話をきく態度はどうか(評定) ○感想文、禮狀文の表現能力はどうか(評定) ○珠算能力はどうか(テスト)

<ul style="list-style-type: none"> ・店舗の規模はどうか ・店屋の繪をかく ・消費組合、配給公團について調べる ○私等の生活と市場との關係を調べる ・市場はどんな影響を私等に與えるか 支出における食料品の割合を調べ圖表にかく 顧客から見た市場と普通商店との利害について ・市場の改良希望事項 市場の保健的設備について 市場のゆくべき道(百貨店)について 話合 ショウウィンドについて 價格表示の仕方について 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の種類 ・色、形
<ul style="list-style-type: none"> △コンパスを使つていろ／＼の模様をかく 	<ul style="list-style-type: none"> △教三「からす」を歌う ・附點音符の歌い方練習
<ul style="list-style-type: none"> △教三 下一三頁 イソップ物語 「ありとは」とをよむ 	
<ul style="list-style-type: none"> △教三 二五頁 「せいとの家」 ・正三角形 ・二等邊三角形の書き方 	<ul style="list-style-type: none"> △教三四五頁 「珠算二」の練習 ・繰上り繰下りの練習
	<ul style="list-style-type: none"> △對陣球なげ
<ul style="list-style-type: none"> 田植え 	<ul style="list-style-type: none"> 夏至 體重測定 たのしい日
<ul style="list-style-type: none"> 家庭での協力について話す 	<ul style="list-style-type: none"> 晝夜の時間について

學年		三單元		町のえいせい		配當	
						自七月第一週 至九月第二週	
						中心學習 基礎學習	
						七二時間 三六時間	
目標		<p>一、町巡り或は日常の觀察によつて自分達の町の衛生状態に關心をもたせ、公衆衛生の重要性を理解させる</p> <p>二、傳染病の恐ろしさとその原因傳染経路並びに豫防法について實踐の重要性を理解させる</p> <p>三、町の衛生的施設について理解させ更に工夫改善の態度を養う</p> <p>四、日常の健康維持についての方法を理解させる</p> <p>五、衛生人夫の毎日の勞力に對して感謝すると共にこれに協力する態度を養う</p> <p>六、これらを綜合して衛生的に理想の町はどんなものであるかを創造させる</p>					
兒童の活動		中心學習		生活		學習	
<p>○兒童經驗の發表により研究問題の構成をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兒童經驗の發表 ・研究問題の構成 <p>下水はどうなつているか 傳染病にかかつたことがあるか とくに不潔なところはどこか 家の建て方はどうなつているか 自分の身體について</p> <p>○傳染病について調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の傳染病發生の模様を町の人々にきく ・患者數、死亡率の研究をする ・町はどれほど經費がいつたか ・傳染率の早いもの、死亡率の高いものに 		<p>圖工音樂</p> <p>基礎</p>		<p>文壇</p> <p>基礎</p> <p>△教三上四頁 「川のうた」をしらべる</p>		<p>言語</p> <p>知識及技能</p> <p>○教三一九頁 「せいとの家」をしらべる ・方位距離について</p>	
				家庭技能		健康	
				體育		△胸の後屈	
				道路愛護		七夕	
				貯金日		六五	
				曆及行事		指導の着眼	

- 町の衛生施設について調査する
 - ・塵芥焼却場、ごみ捨場を見学調査する
 - ・町の衛生夫にお話を聞く
 - ・春秋の清潔法施行についてしらべる
 - ・學童の道路清掃について反省をする
 - ・公衆便所の使用法について話合う
- 町の住宅建築についてしらべる
 - ・家の種類を調査研究する
 - ・様式、通風と保健についてしらべる
 - ・都市計劃について考究する
- 日常の健康保持について話合う
 - ・健康で明かるい生活とはどんな生活かを考える
 - ・日光浴、運動、睡眠についてしらべる
 - ・私達の健康増進についてのつづり方を作成する

△ 静物寫生
道具をかく
形のとり方
・ 明暗についで

○ 大掃除の想
畫をかく
・ 人物の畫き方

△ 教三 八頁
「いけのこ
う」をうた
う
・ 八分休止符
の指導

○ 参
「國民と傳
染病」をし
らべる

△ 教三
上五二頁
「星」をし
らべる

○ 教三
上七七頁
「學級日記」
をしらべる

△ 新出漢字の
書取練習

○ 病原菌を顯
微鏡で見せ
る
・ 顯微鏡の取
扱について
しらべる

○ 病氣缺席の
日數をしら
べる

○ 色々な病氣
の統計をと
る

○ 圖の見方
・ 圖のつくり
方
○ 死亡率の算
出

△ 教三 四九頁
「溫度」をし
らべる
・ 溫度及び濕
度の計り方

○ 夏休み中の
水泳につい
て
・ 泳法につい
て
・ 入水時の注
意

全校自治會

水 泳

日 保護者參觀
體重測定

表現活動時間		教科的時間		効果判定		
実施	豫定	実施	豫定			
時	八時	時	一九時	<p>○研究問題の構成力の適否について(評定)</p> <p>○伝染病の種類とその豫防方法の理解について(テスト)</p> <p>○町の衛生施設について理解はどの程度か(評定)</p> <p>○健康で明るい生活の實踐程度はどうか(評定)</p> <p>○家庭常備薬についての使用法はどうか(テスト)</p> <p>○町の衛生について協力の程度はどうか(評定)</p> <p>○統計圖表の處理能力は養われたか(テスト)</p>	<p>○家庭常備薬について理解する</p> <p>・迷信について話合う</p> <p>・生活様式の改善について話合う</p> <p>○加古川町の將來と上水道を考究する</p> <p>・加古川町の地理的條件をしらべる</p> <p>・上水道施設の効用についてしらべる</p> <p>○町民の衛生思想について話合う</p> <p>・傳染病發生は、衛生思想のパロメーター</p> <p>・町を明るく美しくすることについての協力</p> <p>・衛生思想普及のポスターをかき</p> <p>○衛生的に理想の町はどんなものであるかをまとめさせる</p>	
分	〇分	分	〇分		<p>○衛生ポスターをかき</p> <p>・色の配合美</p>	
時	三時	時	二七時		<p>△教三「三頁</p> <p>「かい」をうたう</p> <p>・へ長調のうたい方</p> <p>・四拍子のとり方</p>	
分	〇分	分	〇分		<p>△教三</p> <p>上五九頁</p> <p>「あさがおの花」をしらべる</p>	
時	一六時	時	一八時		<p>○教 たらう</p> <p>四九頁</p> <p>「しんたいけんさ」をよむ</p> <p>○「私達の體」についてつづる</p> <p>・文の推敲について</p>	
分	〇分	分	〇分		<p>△教三五六頁</p> <p>「珠算三」加法の練習をする</p>	
時	五時	時	七時		<p>△體の前後屈</p> <p>部落自治會</p> <p>終業式</p> <p>夏休みの注意事項について</p> <p>・規則正しい生活</p> <p>・ねびえについて</p>	
分	〇分	分	〇分		<p>△リレー</p> <p>・直線リレー</p> <p>始業式</p> <p>二十十日</p> <p>作品展覽會</p> <p>道路愛護</p> <p>作品の處理方法について指導する</p>	
時	五時	時	一八時		<p>月見</p>	
分	〇分	分	〇分		<p>生活指導</p>	

學年

三單元

町

の

工

場

配當

自九月第三週
至十月第四週

中心學習 八八時間
基礎學習 四二時間

六八

目標

- 一、町巡りによつて町内にある工場を知らせる
- 二、各工場を調査することによつて製品、製産額、販路の概要を理解させる
- 三、各工場にある機械の能力について三年生らしい観察力と注意力をもたせる
- 四、従業員の態度を観察させ各々の持場に於ける責任のあることに理解させる
- 五、日用品を經濟的、合理的に使用する態度と能力を得させる

生

活

學

習

中心學習

圖工情

基音學

操文學

言知語

數及量形

家能庭技能

體健育

曆及行事

指導の着眼

兒童の活動

圖工情

基音學

操文學

言知語

數及量形

家能庭技能

體健育

曆及行事

指導の着眼

○日用品をしらべる

・自分が平素使用している物について話合
う

學用品
衣料品
ゴム製品

○農機具についてしらべる

・農機具の種類を話合
う
・農機具の變遷についてしらべる
・農機具の發達と食料増産の關係をしらべ
る

○農機具を粘土で表現する

・粘土のねり方

△教三二三頁

「夕やけこやけ」をうたう
・童謡を味う

△教三
下一一四頁
「たこ」をよむ

○學用品の値
だんについで
てしらべる
○ナイフのと
ぎ方
○針、金づち
釘の使い方

△ダンス

△リレー

全校自治會

彼岸の入

○加古川町にはどんな工場があるか
・町巡りをする

- 日毛加古川工場、印刷工場、食糧品工場
- 自動車修理工場、ゴム會社、石鹼工場、
- 醬油工場、農機具工場、(鐵工場)
- 加古川町内の工場の分布圖を作る
- 町巡りの感想文を作成する

○印刷所を見學調査する

- 書物の製作から手入れまでの経路についてしらべる
- 印刷の仕方をしらべる
- 印刷機の性能についてよくあらしをしらべる
- 謄寫板の使用法についてしらべる
- 印刷機のなかつた時代の書物について考へる

○加古川製パン工場の見學調査をする

- 製パン工程をしらべて繪物語にする
- パンの原料についてしらべる
- 一日にどれだけのパンが焼けるか
- パン焼機についてしらべる
- イースト菌についてしらべる
- パンの販賣順路についてしらべる
- 加古川町の製パン工場がいくらあるか分布圖をかき

○播州貨物自動車修理工場を見學する

- どれだけの人が働いているか

○工場風景の寫生
・大きさと形のとり方

△運動會のスケッチをする
・人のかたち

○参

輪唱「きかい」を視唱する
・二部輪唱のうたい方

△教三三二頁
「かねがなる」をうたう

・變記號とへ長調の歌のうたい方

○参

「毛織物」をよむ

○参
「印刷の歴史」をしらべる

△教三
下五六頁
「かべ新聞」をしらべて作る

○感想文をかき
・推敲が誤字脱字なく出来る

○人に物事をたずねたり依頼する時の言葉使いのけいこ

○羊毛、綿、麻の見分け方
○洋服の保存法

○印刷能力の進歩の跡を統計的に考察する

△秋の天候についてしらべる

△晝と夜の長さが同じ日がある
・地球儀、太陽について觀察する

△とび越し

保護者參觀日

秋分の日

晝夜の長さが同じであることを知る

たのしい日

體重測定

道路愛護

貯金日

△なわとび
「兩脚跳」

學年 三 單元 消 防 署

配 當

自十一月 第一週
至十二月 第二週
中心學習 八八時間
基礎學習 四二時間

- 目 標
- 一、火災が人々の生活をおびやかす災害であることを理解する
 - 二、消防法の歴史的變遷について理解する
 - 三、消防署の組織と仕事について理解する
 - 四、消防署の機械器具を實地に見學し、その機能をしらべる
 - 五、火災の原因を研究しその防止策を考究工夫する
 - 六、天變地異とその保全の大切な事を理解する

中 心 學 習	兒 童 の 活 動	<p>○火災のおそろしさ及び災害について話合 ・火災及び災害に出合った兒童を中心に て話合 ・火災及び災害を見た兒童の意見發表 ・火災及び災害の損害について話合 ・出初式について話合</p> <p>○消防署を見學する ・署長さんにお話をきく ・消防署の組織と任務をしらべる ・命令、傳達、系統についてしらべる ・消防署の我々に與える福利について考 える</p>
	圖 工 情	<p>△圖案 木の葉をか く ・形の描き方 について ・配色につい</p>
基 礎 學 習	音 樂	<p>△教三 四〇頁 「いどの中」 をうた ・記號の意味 をしる ・嬰記號とト 長調の歌い 方</p>
	文 學	<p>△教三 下五六頁 「かへ新聞」 をしらべる</p>
學 習	知 識 及 技 能	<p>○挨拶の仕方 の練習をす る</p> <p>△教三 八三頁 珠算による 三位數の加 減練習</p>
	體 育	<p>△前轉 △乾布摩擦</p>
指 導 の 着 眼	曆 及 行 事	<p>道路愛護 文化の日 稲刈り 貯金日</p>
	指 導 の 着 眼	<p>文化の日のい われを知る 家庭での協力を ついて話す</p>

○機械器具についてしらべる

- ・消防の機械器具の種類についてしらべる
- ・手押ポンプの放水実習をする
- ・手押ポンプとガソリンポンプの性能についてくらべる
- ・その他の消火器の構造と能力をしらべる

○機具の寫生をする形のとり方

○火災の原因と防止について研究する

- ・火災の原因をしらべる
- ・加吉川町の最近五ヶ年間の火災しらべをする
- ・火災と季節との關係をしらべる
- ・田舎の火災と町の火災とをくらべる
- ・木造家屋と西洋家屋との火災に對する比較をする

○耐火、耐震家屋について考える

- ・火災防止法について考究する
- ・防火壁についてしらべる
- ・少年の冬のたき火について話合う

○消防法の變遷についてしらべる

- ・江戸時代の防火法をしらべて紙芝居にする
- ・消防組織の變遷發達を表にかく

○天變地異とその保全策についてしらべる

- ・最近の地震と水害についてしらべる

○ポンプの模型をつくる

- ・簡単な器具の作り方について

△教三三四頁

- 「山のうた」をうたう
- 三拍子のリズムを正しくうたう

△教三上四頁

- 「ひわの子」をしらべる
- 擬人文について

△新字の練習

△教三九四頁
加減乗除の暗算練習

△短文構成の練習をする

○火災の統計をとるグラフ化する

△教三九八頁

- 七曜表についてしらべ作る

△教三九九頁

- 「まよい道」についてしらべる

△かけっこ

遠足

全校自治會

△體の側屈

勤勞感謝の日
自然の恩恵に對して感謝する

麥まき

體重測定

たのしい日

- △なわとび
- ・なわをまわす練習
- ・とぶ練習
- ・競走練習

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	予定	実施	予定	実施	予定
時	二六時	時	二二時	時	二二時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	四時	時	一五時	時	一五時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	八時	時	一四時	時	一四時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	一〇時	時	一六時	時	一六時
分	〇分	分	〇分	分	〇分

〇火災の原因について理解出来たか(テスト)
 〇人のお話をきく態度は向上したか(評定)
 〇グループ学習態度は向上したか(評定)
 〇防火機具についての理解の程度はどうか(テスト)
 〇火災と季節との関係は理解出来たか(テスト)

〇ポスター及び圖案構成力はどうか(評定)
 〇天變地異に対する避難練習の態度はどうか(評定)
 〇消防法の變遷に対する理解はどうか(テスト)

地震の原因とその豫知法についてしらべる
 加古川の氾濫と堤防補強工作をしらべる
 加古川提防を大切にすることについて話合う
 他地方に起つた地震災害に対する相互扶助についてしらべる
 災害及び天變地異に対する避難練習をする

〇消防に關する各種の表現力を養う
 〇防火ポスター、標語をつくる
 〇火災についての作文をつくる
 〇出初式見学による感想文をかか

△器樂の練習
 △教三 下七〇頁 「だれの力」をしらべる
 △教三 一〇〇頁 加減乗除の筆算練習をする
 〇標語のつくり方 簡単に要點をつかむ
 〇傷害の知識 〇緊急手當と處置
 道路愛護 防火日 貯金日 たのしい日 全校自治會 せいもんばらい
 防火の必要を知る

學年		三	單元	學	藝	會	配當	自十二月 至一月	第三週	中心學習 基礎學習	六五時間 五四時間
<p>目標</p> <p>一、たのしい學藝會をするためいろく計畫と準備をさせ、仕事に對する計畫的な實踐力を養い生活に對する満足感を味う</p> <p>二、言語、動作等上演發表から、會場の構成までの各種の表現力と發表能力をねる</p> <p>三、發表までの各種の仕事の分擔を定め各自の責任を遂行すると共に、各係が緊密な連絡と協同の大切なことを理解する</p> <p>四、たのしかつた學藝會を反省することによつて劇鑑賞の能力を深める</p>											
<p>生 活 習 目 標</p> <p>中 心 學 習</p> <p>兒 童 の 活 動</p> <p>○昨年の學藝會を想起する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たのしみ會の思出を話合ら ・たん生會の感想發表をする ・音樂會の思出をかたる ・學藝會の思出感想發表をする <p>○學藝會の計畫をたてる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上演種目を決定する ・やりやすいもの、やりたいもの ・撰定の範圍(本、參考書、創作)をきめる ・上演題目を撰定する ・資料を撰別する ・創作文の批判、訂正補充をする 											
<p>基 礎 學 習</p> <p>圖 工 情 操 學 習</p> <p>圖 工 情 操</p> <p>音 樂</p> <p>文 學</p> <p>知 識 及 技 術 習</p> <p>語 言</p> <p>數 量 形 式</p> <p>家 庭 技 能</p> <p>體 育</p> <p>△教三 四八頁 「こぎつね」 をうたう</p> <p>△教三 六〇頁 「給食のひ 用」 ・二位數に基 數をかける 仕方をしら べる</p> <p>△教三 一〇二頁 「當番」をし らべる</p> <p>△教三 上六五頁 「金の魚」 をよむ</p> <p>△教三 「かかし」を よむ</p> <p>△語句れんし うをする</p> <p>△陣取り ・方法の理解 と練習</p>											
<p>全 校 自 治 會</p>											

・人物の撰定
 出演者及び各係をきめる
 臺本と人との關係について考究する
 グループ學習の仕方を考える

○加古川町の映畫館や興行場の見學調査をする
 ・映寫設備、舞臺裝置の様子をしらべる
 ・映畫館の方にお話をきく
 ・映畫館の保健上の設備はどうか
 ・映畫はどこで作られるか
 ・ためになる映畫にはどんなものがあるか
 ・映畫館での見方について反省する

○出演について
 ・演技練習をする
 時間や場所の打合せをする
 資料の讀解……(對話よみ)
 表現方法の工夫、考案をする
 發表態度の研究をする
 ・藝能人の苦心談をきく
 ・場面構成をする
 他學級の見學
 用具の作製をする
 科學的處理、色彩と情景の合理化をはかる
 プログラムの作製をする

○舞臺裝置を作る
 ・バック
 ・彩色の仕方

△教三四六頁
 「冬の朝」をうたう

○教三 下一三頁
 「イソツブ物語」をよむ
 ・劇文學の鑑賞

○教三 下八〇頁
 「つりばりのゆくえ」をよむ

・地の文のよみ方研究

・二位數を一桁で割つて餘りがある仕方

○入場者數を統計的に考察する

△教三 一〇六頁
 「うさぎがり」
 ・概數のとり方の理解と練習をする

○學藝會の經費の出納簿を作つて記録する

△珠算一・二・三・四の綜合せんしうをする

保護者參觀日

體重測定

冬至 時間をしらべる

終業式 部活自治會 二學期の反省會を開く

書初展覽會 よい作品の鑑賞のしかた

貯金日

○ダンスのれんしう 春のおどり
 成人の日 成人の日のいわれを知る
 左義長

△體の前後屈
 全校自治會

表現活動時間表		教科的数		効果判定
実施	予定	実施	予定	
時	一五時	時	一八時	<p>○意見発表の仕方は向上したか(評定)</p> <p>○児童の計畫する態度は進んだか(評定)</p> <p>○グループ學習の仕方はどうか(評定)</p> <p>○劇文學鑑賞の能力について(テスト)</p> <p>○案内文の作成能力は進んだか(評定)</p> <p>○讀譜力はついたかどうか(テスト)</p> <p>○計算能力及び數字の正確度はどうか(テスト)</p> <p>○演技練習の態度はどうか(評定)</p>
分	〇分	分	〇分	
時	六時	時	六時	
分	〇分	分	〇分	
時	八時	時	八時	
分	〇分	分	〇分	
時	一五時	時	一〇時	
分	〇分	分	〇分	
時	七時	時	七時	
分	〇分	分	〇分	
時	七時	時	七時	
分	〇分	分	〇分	
時	七時	時	七時	
分	〇分	分	〇分	
時	七時	時	七時	
分	〇分	分	〇分	

案内

案内文の作成をする

發送する

發送表

進行係の任務について話合

演出感想、記録文の作製をする

鑑賞態度の研究をする

○學藝會の反省をする

・計畫の反省をする

・演出の反省をする

・分擔作業の自己反省をする

・學校學藝會への新發足

○ポスター作成

・三色配合について

△教三三二頁

「かねがなる」をうた

○印象のつよ

かつたとこ

ろを繪にか

く

△加減法の反

覆れん習

○案内状のか

き方練習

・要點をはつ

きりかく

・日、時間、

場所を注意

する

・ハガキ文の

かき方につ

いて

△教三

一〇四頁

「週の数」を

しらべる

△おし出しあ

そび

・片脚おし出

し

保護者參觀

日

大寒

體重測定

たのしい日

温度の變化をは

かる

税務課 厚生課 庶務課 教育事務局	調査事項の研究整理をする グラフにかく 繪にかく 感想文の作成	○加古川小學校の屋上より加古川町を展望する	・加古川町の展望のスケッチをする ・展望についての感想文作成 ・加古川町の地圖作成	○加古川町の模型をつくる	・計畫をたてる ・作業別のグループをくむ ・重要な建築物のスケッチ及び展開圖をか く ・各種建築物の模型をつくる (三年生に學習した事項を総合的に表 現する)	加古川驛及び鐵道、學校、役場、病院、 消防署、市場、日毛工場 ・加古川町役場の模型をつくる 特に大きく精密に	○加古川町會について調べ學級自治會の在り 方について反省する ・町會のごくあらましをしらべる															
△模様のいろ いろのかき 方	・色々のくみ 合せ方を工 夫する	○スケッチ ・大づかみに 重要な所を かく	△樂器指導	△教三 「手紙」をう たら ・三拍子のリ ズムの正し い歌い方	△教三 下五一頁 「月と雲」を しらべる	△依頼文の書 き方練習	○脱字と誤字 をなくする	△既習漢字の 書取練習	△教三 一一七頁 「茂のくふ う」をしら べる・ ・減法の筆算 練習	○讀圖、作圖 の練習 ・料を理解す る	△教三 七六頁 「畑の廣さ」 をしらべる ・長方形、正 方形の面積 の出し方 ・廣さの單位 をしらべる 平方米	△ダンス ・ギャロツピ ングステッ プの練習	△徒手体操	△兩脚とび	全校自治會 實踐につとめる	保護者參觀 日	体重測定	たのしい日	道路愛護	ひなまつり	貯金日	社會奉仕の念を 養う

學年		三 單元 町 役 場		配 當	
				自 二 月 第 一 週	中心學習 八二時間
				至 三 月 第 三 週	基礎學習 六八時間
目 標		一、役場が町政運営について大切な機關であることを知らせる 二、役場の組織と事務内容の概要について理解させる 三、役場内の各係が町民の幸福と町發展を計畫し、努力していることを理解させる 四、役場から家庭への連絡事項について協力する態度を養う 五、民主的な正しい選挙の在り方及び納税の大切なことを理解する			
中 心 學 習		兒童の活動 <ul style="list-style-type: none"> ○町役場についての話し合い ・町役場についての兒童經驗の發表及び整理 ・研究問題の構成 ・グループによる研究方法を考える ○町役場を見學調査する ・見學の計畫を立てる ・見學調査事項をきめる ・見學態度について ・見學實施 ・助役さんにお話をきく ・どんな役があつて、何人程働いているか ・各係はどんな仕事をしているか ・施設課 			
基 礎 學 習		圖 工 情 操 學 知 識 數 量 形 技 能 習 體 健 育 <ul style="list-style-type: none"> △冬景色をか く ・構圖のと り ・冬の感じを うまく現わ す △教三 「時計のう た」をうた う ・二拍子ト長 調の歌い方 ・スタッカッ トのうたい 方 △教三 上八五頁 「りようか んさん」を しらべる △熟語の作り 方練習 △教三 一〇九頁 「分數」を理 解する △教三 一四頁 「秋子のく ふう」をし らべる ・加法の筆算 練習 △なわとび 立 節 分 春 貯金日 道路愛護 曆及行事 指導の着眼 			

表現活動時間		教科的時間數		効果判定	
實施	豫定	實施	豫定	實施	豫定
時	一五時	時	二三時	國語的	社會的
分	〇分	分	〇分	算數的	理科的
時	一五時	時	三五時	形的	音樂的
分	〇分	分	〇分	圖畫的	家庭的
時	一五時	時	二〇時	體育的	生活指導
分	〇分	分	〇分	生活指導	生活指導

<ul style="list-style-type: none"> ○ 學級自治會の反省 ○ 學級委員の選舉についての反省 ○ 民主的な自治會の在り方を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 納税の大切なことを理解する ○ なせ税金をおさめるか ○ 加古川町の豫算と税金との關係 ○ 税金のおさめ方についてしらべる ○ 加古川町の沿革をしらべ劇化する ○ 昔と今とを比較研究する ○ 加古川町の特色をしらべる ○ 昔の加古川町を劇化する ○ 加古川町の發達についてつくした人々をしらべる ○ 愛町標語ポスターを作成する
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地圖の描き方はどうか(評定) ○ 見學の態度は自主的か(評定) ○ 意見發表の仕方は合理的か(評定) ○ 納税の大切なことが理解されたか(テスト) ○ 感想文の表現力はどうか(評定) ○ 研究問題の構成力はいったか(評定) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 納税ポスター ○ 「花屋」をうたい方 ○ 「うさぎさん」をしらべる ○ 「せりふ」練習 ○ 「珠算」練習 ○ 「三、四」練習 ○ 野球 ○ 學藝會 ○ 全校自治會 ○ 遠足 ○ 春分の日 ○ 卒業式 ○ 修業式

學年 四 單元 身 體 檢 査

配 當 自 四 月 第 一 週 至 五 月 第 四 週 中 心 學 習 一 二 時 間 基 礎 學 習 五 六 時 間

目 標

一、毎月の身體検査の實施を基として保健衛生の態度並びに身體の鍛錬に努力する實踐の態度をつくる。

二、身體の有機構造を理解することから保健に對する自覺をあたえる。

三、身體検査結果の統計に關する種々の能力と技術を養ふ。

四、健康がいかに大切であるかを考えさせる。

中 心 學 習		基 礎 學 習	
兒 童 の 活 動	圖 工 情 音 樂 文 學	言 語 知 識 及 技 術	體 育 健 康
<p>○身體検査をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身體検査について話合ふ ・體重を測定する ・身長及び胸圍の測定をする ・身體検査表をつくる ・身長體重の關係を調べる ・身體検査の想書をかく <p>○身體検査簿をしらべる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入學後の發育狀況をしらべる ・肺のはたらきについてしらべる ・むし歯の豫防ポスターをかく ・近視の豫防法についてしらべる <p>○統計を作る</p>	<p>△教 音 樂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「春」を歌う ・附點音符を理解する ・樂器で演奏の練習をする <p>△作文 文 學</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四年生になつてを綴る <p>△教上 四頁 「校門のかしの木」をよむ</p> <p>△かんじのけいこ</p> <p>△教上 一頁 「茂の調べ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフの讀み方 ・一億未満の讀み方書方及び計算練習 <p>△徒手體操 體 育 健 康</p>	<p>曆 及 行 事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・入學式 ・役員任命 ・花まつり ・貯金日 	<p>指 導 の 着 眼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花まつりの由來をしる

- ・各自の身長、体重、胸圍をグラフに記入する
- ・一年間の體重グラフ記入表をつくる
- ・學級平均、同學年平均、昨年度平均をしらべる
- ・他校の同學年の平均をグラフに記入する
- 體位と地域性を調べる
 - ・加古郡の小學校の所在地を地圖に記入する
 - ・加古郡の地勢をしらべる
 - （身體検査の状況をしらせてもらった學校を中心に）
- 體位と運動の關係をしる
 - ・運動と身體發育の關係をしらべる
 - ・運動と脈搏の關係を實驗してグラフに記入する
- 體位と栄養の關係をしらべる
 - ・食物の營養調査をする
 - ・偏食についてしらべる
 - ・學校ミルクについて調べる
 - ・兒童一日のカロリーについてしらべる
 - ・消化器についてしらべる
 - ・校醫の話を聞く
- 衛生状況を調査する
 - ・身體清潔状況を調査する
 - ・衣服の清潔状況を調査する
 - ・食料品店の清潔状況を調査する
 - ・公衆浴場の衛生状況を調査する
 - ・臺所の清潔状況をしらべる

△風景畫
春
遠近法をよくしる

△ちり取、はたきをつくる

△教
「かすみか雲か」を視唱する

△教上一六頁
「もんしろちよう」を讀む

△漢字のけいこ

△教上一五頁
「いろく」な問題

○教上一九頁
「身體検査」kgについてしる
・小數の理解
・計算練習

○體力テスト

△徒歩競走

植え	じやがいも	全校自治會	保護者參觀日	遠足	たのしい日	種もみひたし	天皇誕生日	道路愛護	ミーデー	八十八夜
							天皇の誕生日を祝う			

表現活動時間表		教科的時間数		効果判定
実施	予定	実施	予定	
分	五八時	分	二八時	<p>○健康増進法の発表会をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便所使用状況をしらべる ・塵捨場の状況を調査する ・下水道の状況を調査する ・調査事項を発表する ・ポスター標語を作る <p>○健康増進法の発表会をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター標語作文をつくる ・体験談をかく ・劇をつくる <p>○自己の體位の自覚と保健法を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の體位を反省する ・自分の健康法を考案する ・乾布まさつを実施する ・歯ブラシを正しく使用する ・日課表をつくる ・健康法の實踐と反省を記録する
分	〇分	分	〇分	
分	六時	分	三二時	
分	〇分	分	〇分	
分	三六時	分	二〇時	
分	〇分	分	〇分	
分	一二時	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	
分	〇分	分	〇分	

○體重の測定法が理解出来たか(評定)

○身長、體重、胸圍の平均が正しくできたか(テスト)

○圖表が正しくかけたか(評定)

○體位と運動、體位と榮養との關係が理解出来たか(テスト)

○健康増進のために各種病氣の豫防法を理解しているかどうか(テスト)

△教 「なわとび」
・輕快に歌唱する

△教 「なんだっ
たけ」

△教 上「一頁
ことば」を
よむ

△教 上「八六頁
「うさぎ日
記」

△かんじの稽古

○教 上「二五頁
「體温」
折線グラフ
についてし
る
計算練習

○マクリ服用

憲法記念日
苗代つくり
護齒日
子供の日
たねまき
貯金日
全校自治會
保護者參觀日

憲法の意義をし
る
齒を大切にす
る
子供の日ので
き
たわけを知る

學年 四 單元 學 級 文 庫

配當

自 六月 第一 週
至 七月 第三 週

中心學習 一〇八時間
基礎學習 五六時間

- 目標
- 一、學級文庫を經營することから圖書館の機能を體驗させ公民的態度を馴致する
 - 二、知識の向上、文化の發達から圖書館のもつ社會的意義をさとらせる
 - 三、讀みたいと思ふ書物を調査して購入法を考究することにより學級文庫の必要性を感得させる
 - 四、出資閱覽日數等いろ／＼な方面の能力や技能をねると共に文庫の經營方法、閱覽方法等を協議決定する能力と態度を養う
 - 五、公共物は大切に取扱ふことを理解させ、實踐の態度を養う
 - 六、學校圖書館の使用法を考えさせると共に本町に圖書館設置の必要なることを理解させる
 - 七、各係を定め係の積極性と學級成員のこれに協力する態度及び能力を養う

<p>○讀書の狀況を調査する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・讀んだ本についての感想文をかく ・學級兒童の讀物一覽表をつくる ・本の選擇について話合ふ ・價格と内容とについて検討する <p>○學級文庫をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・學校圖書館の經營をしらべる ・文庫設置の話合ひ ・書物を集める ・書棚を作る <p>○學級文庫運轉の話合ひ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保管について話合ふ ・責任者をきめる ・貸出規則をつくる 	<p>兒童の活動</p>	<p>生活</p>	<p>基礎</p>	<p>學</p>	<p>習</p>	
	<p>圖工情報</p>	<p>音樂</p>	<p>文</p>	<p>算</p>	<p>語</p>	<p>識</p>
<p>○のこぎりの 使用方 ・くぎの打ち 方</p>	<p>△教 二四頁 「うたのお けいこ」を 齊唱しなか よくたのし む</p>	<p>△教 一九頁 「ぼたる」を 歌う</p>	<p>○教 下一一四頁 「ちよ紙」を 鑑賞する</p>	<p>○文字のけい こ ・文、庫、購、 入、章、回、 郡、内、外、 實、整、式、胸、</p>	<p>△いろ／＼な 虫の生活を 觀察する △虫めがねの 使用法</p>	<p>○學級費の計 算 ○二位數に基 數をかける 計算</p>
<p>△教 二三頁 「かえる」の 合唱</p>	<p>△既習漢字を あつめる</p>	<p>△食物の腐敗 の研究</p>	<p>△方形ドッチ ボール △パトンドタツ チのけいこ</p>	<p>△片脚跳び △ボール取り 遊び</p>	<p>曆及行事</p>	
<p>八三</p>	<p>入梅</p>	<p>貯金日 時の記念日</p>	<p>苗代の觀察 體重測定 道路愛護</p>	<p>指導の着眼</p>	<p>時間の觀念を正 確にさす 梅雨の起る自然 現象を知らせる</p>	

- ・書籍の取扱について話合う
- ・装飾用ポスター、圖案、標語をつくる

○印刷所を見学する

- ・書物の製作から入手までの経路についてしらべる
- ・活版、印刷の仕方を説明してもらふ
- ・活字の種類と原版作製の順序
- ・印刷のいろ／＼な種類をしらべる
- ・謄寫版の使用法をけいこする
- ・印刷所へお禮の手紙をかく
- ・印刷工程を圖にかく

○學級文集をつくる

- ・いろ／＼な創作品をつくる
- ・編輯の仕方を工夫する
- ・原稿を選択する
- ・いろ／＼な書物の表紙を臨畫する
- ・文集を謄寫で發行する
- ・文集の改良點について話合う

○學校圖書館の利用を工夫する

- ・雑誌の選び方
- ・讀書の姿勢について話合う
- ・眼との距離
- ・光の強さ
- ・細字の本
- ・共同學習のしかたについて話合う

○讀んだ本の發表會をする

△初夏の風景をかく
方
・明暗のつけ

△粘土細工花瓶

△圖案の初歩的構成のけいこ
△色の組合せ

△教 一三頁

- ・「田植」を齊唱し生産の喜びを味わう
- ・第一拍が休止符になつてゐる歌唱法
- ・大講表の見方

△教 一六頁

- ・「わかば」を齊唱する
- ・四分の三拍子のけいこ

△教中一四頁

- 参
「作文」を讀んで文章の技巧の面白さをよみとる

・バクテリアかび

○見學旅費の計算
○二桁の掛算のけいこ

△距離を表わす單位(軒里)

△海の深さの測り方

△正常歩のけいこ

△棒のぼり

保護者參觀

日

夏至

楽しい日

じやがいの世話

體重測定

全校自治會

麥刈

七夕

田植

晝と夜の長さを計る

農家の勞苦を知らせる

表現活動時間表		教科的数		効果判定	
実施	予定	実施	予定	実施	予定
時	五三時	時	三〇時	時	三〇時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	二五時	時	二九時	時	二九時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	二〇時	時	一四時	時	一四時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	一〇時	時	一六時	時	一六時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇分	時	一〇時	時	一〇時
分	〇分	分	〇分	分	〇分

○町立図書館設立の設計をする
 ・理想的な文化都市について話合う
 ・理想的な文化施設を加古川町の地図に記入する
 ・図書館を見に行った経験について話合う
 ・理想的図書館の設計を作文にかく

△大きな数の
 加減
 ・千萬の位まで

○讀書姿勢を
 正しくする

夏休み
 保護者參觀
 日

學年	四	單元	加印の農業と工業	配當	至	自	第一週	中心學習	九七時間
學年	四	單元	加印の農業と工業	配當	至	自	第一週	中心學習	九七時間
目標	<p>一、加印の農業と工業を概観させこれについて理解する 二、農業工業の盛んな場所と産物を調査し理由を理解する 三、農作物、栽培の研究をさせることよつて農業經營者の苦勞を味わう 四、供給と需要の相關々係を理解する 五、工業製品及び生産高を調査させ、工場能力を理解する 六、生活必需品と郷土の製品關係を考察せしめ將來の在り方について理解する 七、工業及び農業經營状況を觀察することよつて創意工夫の態度を養う</p>								
兒童の活動	<p>○加印の地圖をかき ・山地と平地 ・農業地帯と工業地帯 ・加古川流域 ・加古川の灌漑利用 ○農法と農具の歴史を研究する ・農具の歴史をしらべて繪にかく ・農具の使用方法和利用價值をしる ・昔からの農法についてしらべる ○農業會へ調査にいく ・計畫を立てる ・依頼状をかき ・技師の話をきく ・農作物栽培の苦心と合理化 ・肥料と作物の有機關係について</p>								
生活	<p>○加古川橋の△教 「流れ星」を歌う ○教中九四頁 「稻を育てる」をしらべる △日記のつけ方の指導 ○教 五五頁 ・地圖の見方書き方、等高線方位の理解 △筆算による掛算練習</p>								
基礎	<p>△網越ボール</p>								
習	<p>曆及行事 指導の着眼</p>								
習	<p>二百十日 始業式 道路愛護 作品展 貯金日 月見 全校自治會</p>								
習	<p>厄日の起る原因を知らしめ自然現象の人類に與える恐ろしさを知らす</p>								

・米麥の供出について知る

○増産をはかる研究

- ・農家人口と非農家人口の統計
- ・多角的、經營方法の研究
- ・米麥の育成期間を繪にかく
- ・品種の改良と栽培の苦心
- ・自然と作物の關係
- ・農民の生活を描かす
- ・病虫害の豫防法
- ・生産高をグラフに表わす
- ・農業生産に努力した人をしらべる
- ・教科書「稻を育てよ」をよむ

○日毛工場の見學の計畫を立てる

- ・工場までの道順の圖
- ・途中並びに工場内の危険防止について話合ふ
- ・調査事項をきめる

○見學する

- ・工場の方の話を聞く
- ・工場施設の梗子をしらべる
- ・製品はどんな順序でつくられるか
- ・機械の危険について
- ・工員の働きぶり
- ・見學後の感想文を書く
- ・機械と能率
- ・機械と製品になるまでの工程を繪にかく
- ・原料及び製品の販路をしらべる
- ・工場の歴史をしらべる
- ・工場の保健施設

○寫生
田圃
遠近の感じ
を明確に

△秋の花の寫
生をする

△教 五三頁
「さかぐ」
輪唱曲を味
わら
・樂器練習

△教中二六頁
「天の川」を
しらべる

○田圃の詩を
作る

△漢字のけい
こ

○求積法の研
究
・平方米の單
位
・アールの導
入

△教 六五頁
・概算練習
△珠算練習

△律動遊戲の
練習

彼岸入

保護者参観
日

秋分の日

日の出日の入の
方向晝夜の長さ
の同じなること
を知らしめる

祖先をまつる

△徒歩競走

たのしい日

體重測定

△運動と汗
・體溫計の使
い方
・見方

道路愛護

表現活動時間表		教科的時間數		効果判定	
実施	豫定	実施	豫定		
時	二五時	時	三九時	國語	○地圖及び繪地圖作、成能力はどうか(評定) ○農業の盛んな場所と産物、その事理の理解はどうか(テスト) ○現下の食糧事情と増産の必要性について理解はどうか(テスト) ○各工場見學における態度及び研究調査の自律的協調的態度はどうか(観察) ○毛織物の生産工程の理解はどうか(テスト) ○日本再建と工業についての正しい理解をしているかどうか(テスト) ○工場の保健施設に對して正しい認識をしたか(観察)
分	分	分	〇分	社會	○藁のうち方 なわのない
時	三〇時	時	二四時	算數	△教 三〇頁 「きたえる 足」をうた わす ・四分の二拍 子練習
分	〇分	分	〇分	理科	△教 下二七頁 「二匹のく も」をしら べる △人を招く文 をつくる
時	二五時	時	一二時	圖畫	○作問と解題 ○小數觀念の 導入 ・小數加減
分	〇分	分	〇分	工作	△教 六一―六二頁 ・計算練習
時	一七時	時	〇分	家庭	
分	〇分	分	〇分	體育	貯金日 全校自治會 運動會 秋祭り
時	一七時	時	〇分	生活指導	保護者參觀 日
分	〇分	分	〇分		

學年

四

單元

配

給

所

配當

自十月
至十一月

第三週
第三週

中心學習
基礎學習

六八時間
三五時間

標

- 一、各種の配給所を調査させ、各々の組織機構について理解する
- 二、配給所の現存する理由を理解する
- 三、生活必需品を調査し商店に販賣するものと、配給所から来るものとを比較対照してその相違を検討する
- 四、買物の方法を考察し経済的、合理的の方法を理解すると共に生活の能力を得る
- 五、現在の經濟機構について理解する
- 六、配給は公正でなければならぬことについて各方面から研究してその能力と技術を得る

目

生

活

學

習

中心學

兒童の活動

圖工情

音樂

文操學

言語識

數及技

家庭技能

體健育

曆及行事

指導の着眼

○食物の種類について調べる

- ・私達が日常使う物や食物は、どこから入手するか
- ・配給所、商店、市場、行商の別について

○青物市場をしらべる

- ・市場をしらべて地圖にする
- ・市場はどうして出来たか
- ・魚類の入荷と家庭に配給されるまで
- ・野菜の入荷及び家庭に配給されるまで
- ・市場に於ける食物の貯え方と清潔さについてしらべる

○見學の反省と整理をし更に深く研究する

- ・見學がどんなに役立つか話合ふ
- ・禮状をかき
- ・見學により種々の表をつくる
- ・野菜の貯藏法についてしらべる

○市場で働く人のスケッチ

△教 三六頁
「柿」を齊唱する
・四分の二拍子のうたい方

△教 三四頁
「ひびくようた聲」を齊唱する

△教上 四頁
「うちのほおじろ」を讀む

△教下 四頁
「組みあわせ」を讀む

△漢字のけいこ

○教上七三頁
「秋の取入れ」
・三位數を二位數で割ることの理解
△既習計算
・加減練習

△教上七七頁
「稻の取入れ」
・除法一桁
・二桁の理解
△加減暗算練習

△徒歩競走

△ダンス
野菊

△鬼ごっこ

體重測定
道路愛護

文化の日

わが國の文化の發達の概要

季節はづれや遠い土地の食物
家庭での貯蔵法
・八百屋と市場の相違をしらべる

○米の配給所をしらべる
・所在の場所を調査し圖に記入する
・配給所の機構はどうか
・主食の種類について
・配給量と配給の様子をしらべる

○米の配給所見學後種々の表を作る
・米の産地及び配給されるまで
・主食の表をつくらう
・農家の收穫の様子と苦心談を聞く
・稻の栽培と繼續觀察をする

○配給遊びをする
・係及び係長を選挙する
・配給一覽表及び配給通帳をつくる
・切符作製
・秤ではかつて配給する
・配給遊びの反省

○現在配給の良否批判と理想的配給について
構案する
・配給を受けるについて困る點
・便利な點について話合う
・家の經濟生活と母の苦勞につき話合う
・良い配給法について話合う

○食物と衛生との關係をしらべる
・營養價と含有量をしらべる
・食物の好き嫌いをしらべる
・食物で體をこわした例について話合う

○野菜や果物の寫生
・立體感を生かせるために一層明暗に留意する

○秋の風物の寫生

△ハイドンの「おもちゃの交響曲」をきく

○教下三一頁「先生とみなさんへ」を読む

○參「井上でん」「豊田佐吉」の傳記をよみしらべる

△新字のけいこ

△漢字のけいこ

△珠算練習

○教上八八頁
・乗法計算練習
・三位數に二位數を掛けることの理解

△既習乗法計算練習
・暗算と筆算

△身體の清潔 九〇

△追いかけボール入れ

△ドッチボール

稻刈

貯金日

遠足

秋の自然を觀察する

表現活動時間		教科的数		効果判定	
実施	予定	実施	予定	実施	予定
時	五五時	時	二五時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分
時	〇分	時	一三時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分
時	一五時	時	二〇時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分
時	〇分	時	六時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分
時	一八時	時	一六時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分
時	〇分	時	二時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分
時	一五時	時	九時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分
時	〇分	時	三時	時	時
分	〇分	分	〇分	分	分

効果判定

○魚、野菜、果物等、どこから入荷され家庭に配給されるか(テスト)

○見學より㊦と闇値との比較を明確に表示できたか(評定)

○米の産地より家庭に配給されるまでどんな経路を通ってくるか(テスト)

○主食物の栄養價はどうか(テスト)

○衣服の原料、材料は、どこから手に入れどんなにしてつくるか(テスト)

○どんなにして衣服を保存するか(テスト)

○自由販賣と配給ルートを通るものとの區別が理解できたか(テスト)

○配給制をなぜ實施するか(テスト)

○衣類を取扱う色々な店を見學する

・衣類の種類表をつくる

此頃の衣類について話合
季節と衣類との繪圖をかく

○衣類の原料をしらべる

・各自の衣服と其原料につき話合
動物性、植物性其他

・衣料の配給方法をしらべる

○自由販賣と配給ルートについて調べる

・自由販賣と配給ルートを通る物の比較

・㊦と自由販賣の製品について

・㊦と自由販賣の値段の相違について

・何故㊦は必要か

・安く入手する方法を話合

・學用品の共同購入につき話合

△衣服の圖案を考ふる

△教「漁船」の形式の練習

△教下二六頁「夕やけ」俳句の作り方

△秋の詩や俳句をつくる

○教上六七頁・對稱形の理解

△珠算練習

△衣類の作り方

△懸垂・足かけ回轉

日 保護者參觀 全校自治會

<p>學年 四 單元 警 察 署</p>		<p>配當 自十一月 至十二月 第四週 第三週</p>
<p>中心學習 六二時間</p>		<p>基礎學習 三四時間</p>
<p>目標</p> <p>一、警察署が人民の保全社會の秩序を維持する機關であることを理解し民警の協力の大切であることを知らせる</p> <p>二、實地見學によつて警察の組織と機能を理解する</p> <p>三、國家の諸規則に従ふことは國民の義務であることを理解する</p> <p>四、いろ／＼な約束事には必ず従い團體のために盡す態度を養ふ</p>		
<p>中心學習 兒童の活動</p>	<p>生活 基礎 學 習</p>	<p>圖工 音樂 文 學 言 語 識 字 及 技 術 家庭技能 體 育 康 健 曆及行事 指導の着眼</p>
<p>○社會の治安狀況について話合ふ</p> <ul style="list-style-type: none"> 被害の經驗談を作文にかく 犯罪の種類について話合ふ <p>○町警察署を見學する</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の種類 各係の仕事の内容 町内の各種の犯罪數 署長の町民に對する要望 禮狀を送る 警察署の模型をつくる <p>○少年犯罪の傾向をしらべる</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内及び郡内の犯罪件數をグラフに表わして比較する 犯罪の種類 	<p>△歌 四三頁 「アマリス」の二部合唱</p> <p>△歌 下四七頁 「どんぐりと山猫」を讀む</p> <p>△歌 下九八頁 「扇形グラフの讀み方」の讀み方</p>	<p>○習字(鉛筆)</p> <ul style="list-style-type: none"> ていねいに 早く <p>○かん字のけいこ</p> <p>○教中三七頁 「幸福」を讀む</p> <ul style="list-style-type: none"> 働くことの喜びを味わう <p>○教下九八頁 「扇形グラフの讀み方」の讀み方</p> <ul style="list-style-type: none"> 角度的つくり方 時間のけいさん <p>△子捕り鬼遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> 動作を敏速に行ふ <p>道路愛護</p> <p>防火日</p> <p>火事の原因を考察する</p>

・煙草、酒の人體に及ぼす害

・犯罪の原因を紙芝居に表わす

○交通状況をしらべる

・種類と件数を棒グラフに表わす

・交通規則をしらべる

・自動車の制限時速

・左側通行状況

○交通事故防止のポスターを作る

○経済防犯について研究する

・経済違反の種類

・町内の犯罪数

・物價の變動状況を折線グラフに表わす

・標語を作る

○盗難豫防について話合う

・種類と数をグラフに表わす

・盗難豫防法

○治安の亂れ易い點について話合う

・營業保安關係

・保護を要する人

○犯罪検挙の方法について話合う

・指紋採取のあること

・醫學的方法のあること

・電話の原理

・各町内の自警組織

○駐在所の仕事をしらべる

・所在地と管轄區域を地圖にかく

・本署との連絡網

○スケッチ

・友達のいる

・く～な姿

・早くかく

・立體觀を現

わす

△教 五〇頁

「ゆめのお

國」を齊唱

・附點音符の

けいこ

○教下

一〇九頁

「スキー、ス

ケート」

乗物の速さ

についての

計算

・二位數三位

數に少數を

かけるけい

さん

△紙玉鐵砲

△珠算のけい

こ

・二桁三桁の

寄算

・二位數に基

數をかける

△道信競争
・確實に傳達
する

・復唱する

せいもん拂

せいもん拂の由

來について

△前轉

・腕に力を入

れる

・頭をマット

につけない

貯金日

よのしい日

全校自治會

保護者參觀

日

體力測定

△皮膚の摩擦

冬至
日の出、日の入りの観察と晝夜の長さについて知らしめる

部落自治會

終業式

△長繩飛び遊び
動作を大きくする

○科白のけいこ
感情をよく表わす

○教上七四頁「にげたらくだ」を読む
脚色をする

- 警察の歴史を研究する
- ・昔の警察
- ・明治、大正、昭和時代の警察
- ・自治警察の由来
- ・警察の發達を紙芝居に表わす
- 警察署と協力するように実践する
- ・警察についての圖畫、作文をつくる
- ・「なかよし」の戯曲をつくる
- ・警察へ慰安に行く
- ・国道横斷の實習をする
- ・交通の障害物を除く
- ・防犯、交通安全のポスターを作つて町内に掲示する
- ・犯人檢舉に協力する仕方を考える
- ・實踐記録を綴る

効果判定

○劇化の脚色能力は向上したか(評定)
 ○大勢の話聞く態度はどうか(観察)
 ○禮狀の書き方はよくなつたか(評定)
 ○禮型は立派につくられたか(評定)
 ○いろいろなグラフを正確に作るようになったか(評定)

○警察駐在所の仕事が正しく理解できたか(テスト)
 ○自治警察の由来について理解はどうか(テスト)
 ○警察への協力する態度はよくなつたか(観察)

表現活動時間表		教科的數		効果判定	
實施	豫定	實施	豫定	實施	豫定
時	三〇分	時	二四〇分	國語的	社會的
分	〇分	分	〇分	算數的	理科的
時	一〇分	時	一六〇分	音樂的	圖畫工作的
分	〇分	分	〇分	家庭的	體育的
時	一〇分	時	八〇分	生活指導	
分	〇分	分	〇分		
時	八時	時	四時		
分	〇分	分	〇分		

學年 四 單元 のりものご道 配當 自一月第一週 中心學習 一一七時間 至二月第四週 基礎學習 五二時間

目標
 一、加古川町を中心として如何なる道路交通機關があるかを調査しその利用價值を理解する
 二、將來道路敷設の均衡及び交通機關布置について表現する
 三、交通機關を正しく利用する態度を養ふと共に、交通道德の實踐の重要性を理解する
 四、交通事故發生の原因を調査し不注意や我儘な行爲が引きおこす恐ろしい結果を理解する
 五、交通機關が將來如何に改良せられなければならないか考察する
 六、交通が至便になつた理由を深究させ、各種生産の盛になつたことを理解する

中心學習
 兒童の活動
 圖工情
 音樂
 文藝
 學識
 及技
 家庭技能
 體育
 健康
 曆及行事
 指導の着眼

○旅行經驗を話合ふ
 ・旅行の思い出や行つた先について話合ふ
 ・混雜したことを思い出し難儀したことを話合ふ
 ・利用したのりものについて話合ふ

○加古川驛を調べる
 ・驛の機能について話をきく
 ・通勤者と一般乗客を調査する
 ・通勤者の距離範圍をしらべる
 ・一般料金と定期料金を比較する
 ・一日の混雜時刻をしらべる
 ・貨物の輸送状況をしらべる
 ・おろされた貨物の統計をする
 ・積み出される貨物の統計をする

△想畫
 冬の夜の生活を描く
 畫面を大きくとる
 光と色

○教
 「夜汽車」
 ・四拍子練習
 ・二分休止符の理解
 ・低音をはつきりうたう

○教上三四頁
 「汽車の中」をよむ

△新字のけいこ

○教 九五頁
 時間の扇形グラフを作成し一日の生活表をつくる
 △時間の計算練習

○距離と時間の關係をしらべる

△馬とび

成人の日 左義長
 貯金日
 書初展
 始業式

自覺の生活をさす
 昔の風習について知らしめる
 よい作品を鑑賞する態度をつくる

- ・驛のスケッチをする
- ・教科書「汽車の中」をよむ

○播州貨物會社を見學する

- ・エンジンを説明してもらふ
- ・トラックの性能をきく
- ・輸送量の統計をする
- ・バスの輸送状況をしらべる
- ・数量單位 t の導入

○山陽電車をしらべる

- ・主な驛を地圖に記入する
- ・動力と設備についてしらべる
- ・輸送と運賃をしらべる

○高砂港をしらべる

- ・港の設備をしらべる
- ・貨物の輸送状況をしらべる
- ・港の歴史をしらべる
- ・港のスケッチをする
- ・船の發達歴史を繪や表にする

○道路についてしらべる

- ・自分のいつも使用している道路
- ・通學道路を圖にかく
- ・舗装道路をしらべる
- ・國道の交通量をしらべる
- ・加古川の理想的な道路計畫をする

○加古川町の今と昔をくらべる

△教下
「つばめ」を
よむ

○乗物の詩を
鑑賞する

△漢字のけい
こ

○教一二六頁
・分數の理解
・計算練習

△駈足

全校自治會

保護者參觀
日

大寒

楽しい日

△方形ドッチ
ボール

體重測定

道路愛護

節分

立春

貯命日

△逆上り

全校自治會

曆や行事に對する
關心をたかめる

表現活動時間表		教科的数時間		効果判定	
実施	豫定	実施	豫定	実施	豫定
時	三〇分	時	二六分	時	二六分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	三〇分	時	二六分	時	二六分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	四二分	時	二六分	時	二六分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	三〇分	時	一九分	時	一九分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	一五分	時	一四分	時	一四分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇分	時	五分	時	五分
分	〇分	分	〇分	分	〇分

○ 加古川驛を中心とする陸上輸送の概要は理解しているか(テスト)

○ 陸上の輸送、海上輸送の特長は理解したか(テスト)

○ 驛の主な施設と機能を理解しているか(テスト)

○ スケッチの技能はどうか(評定)

○ 運賃の計算能力はどうか(テスト)

○ 交通機関の利用態度はどうか(観察)

○ 昔のことを調べる態度はどうか(観察)

○ 模型製作の技能はどうか(評定)

昔の加古川の交通についてしらべる

宿場

江戸、大阪、京都への道筋

- 昔の街道についてしらべる
- 昔からののりものをしらべて繪にかく
- 加古川に鐵道が初めて開通した時の話をきく
- 加古川橋の發達についてしらべる
- のりものの發達をしらべる

○ 交通から見た理想郷加古川町を考える

- 加印地方の模型地圖をつくる
- 理想的道路網をつける
- バス、電車、汽車の模型をつくつて走らせる

○ 展開圖の作製

紙の斷ち方練習

△ 教下 一〇四頁 「山のスキ」をよむ

△ 教下七六頁 「貝つか」をよむ

△ 新字書取練 習

△ 教一三三頁 小數を中心 に習得した 數理技能の 練習

保護者參觀 日

楽しい日

體重測定

學年 四 單元 地方事務所 配當 自三月第一週 至三月第三週 中心學習 四七時間 基礎學習 二三時間

標 一、加古川町は加印兩郡の文化、交通、政治等あらゆる面の中心地である事を理解する
 二、地方事務所の組織と機能の概要について理解する
 三、町村役場と、地方事務所と、縣廳の行政機關の相互關係を概括的に理解する

目 標 一、加古川町は加印兩郡の文化、交通、政治等あらゆる面の中心地である事を理解する 二、地方事務所の組織と機能の概要について理解する 三、町村役場と、地方事務所と、縣廳の行政機關の相互關係を概括的に理解する	中 心 學 習 兒 童 の 活 動 ○私達の生活を世話してくれる役所にはどんなものがあるかについて話合 ・町役場 ・加印地方事務所 ・縣廳 ・政府 ○加印地方事務所を見學する ・見學の交渉をする ・見學する時の態度について話合 ・調査事項を決定する		基 礎 學 習 圖 工 情 △建築物を木でつくる ・立體の表現技能 音 樂 △教「もう春だ」 ・樂器練習 文 學 △早春の作文 知 識 及 技 能 ○手紙の書き方 ・漢字の書取練習 △教下 ・一三三頁 ・分數と小數 △分數のけいこ ・假分數 ・帶分數 ・眞分數 ・その練習		習 習 體 健 康 育 △ボール遊び 曆 及 行 事 道路愛護 ひな祭	
	指導の着眼		指導の着眼			

- ・所長さんのお話を聞く
- ・縣廳と地方事務所との關係を調べる
- ・地方行政の歴史を聞く
- ・各課について話を聞く
- ・どんな係りがあるか
- ・その係りの仕事は何か

○見學後の反省

- ・事務所に和禮に行く
- ・又共同で禮狀を出す
- ・調査事項を整理する
- ・見學の作文を書く
- ・疑問解決のための研究

○地方事務所の出來たわけをしらべる

- ・縣廳と地方事務所との關係を調べる
- ・郡役所との違いを調べる
- ・地方行政の歴史をしらべる

○加古川町に加印地方事務所の設置されたわけを調べる

- 想畫
- ・形態色彩を正確に描寫する

△教
「かぞえ歌」

△教下
「泉を求めて」
先人の苦心談

△漢字の稽古

△教下
「紙の厚さ」

△教一〇七頁
「ぶんぶんまわし」

△教一〇四頁
「春の天氣」

貯金日
學藝會

彼岸の入

保護者參觀日

遠足

春分の日

祖先をまつる

晝夜の長さが同じなることを知らしめる

表現活動時間		教科的時間数		効果判定	
実施	予定	実施	予定	実施	予定
時	二四時	時	一五時	時	〇分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	一三時	時	七時	時	〇分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	七時	時	六時	時	〇分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	六時	時	〇分
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	四時	時	〇分
分	〇分	分	〇分	分	〇分

○見學する態度は目的をよくつかんで場にのぞんでいるか(観察)

○調査事項の整理の仕方は進歩したか(評定)

○地方事務所の機能についての理解は出来ているかどうか(テスト)

○加古川町に加印地方事務所の設置されたわけを正しく理解出来たかどうか(テスト)

○文字の正確な書寫能力が出来たかどうか(評定)

○圖示する技術表現能力は向上したかどうか(評定)

○地圖を見る

- 兵庫縣地圖を作る
- 地方事務所の所在地を記入する
- 各地方事務所の管理區域をしらべて地圖にあらわす

加古川町の加印に於ける
政治的、經濟的、文化的、交通的、地理的地位

加古川町を中心とした加印の地圖をえがく

△教中六〇頁
「みにくいあひるの子」
・冬あり春あり人生又同
奮發談

△書取練習

△既習
計算練習

○地圖の描き方、測量

○運動場などを測量して縮尺圖を作る

△運動と健康
について考えてみる

△身體検査
身長
胸圍
體重

卒業式
修業式

地圖はどういう風に作られるか

學年

五單元

病

院

配當

自四月第一週
至五月第四週

中心學習 一二四時間
基礎學習 六一時間

目標

- 一、社會生活に於ける健康體の如何に大切であるかを理解し、病氣に對する豫防治療機關である病院について各種の理解を深める
- 二、病氣の種類とその原因の概略を研究し、保健衛生思想の普及をはかる
- 三、治療法の變遷をたずね尙將來進歩の餘地あることを知らせ研究する態度を養う
- 四、病院を見學して各種の調査をすることにより、近代的治療設備を理解する

生活

活動

基礎

學習

習

曆及行事

指導の着眼

中心學習

兒童の活動

園情

音樂

文藝

言語

知識及技能

習

體育

○私達の醫療施設にはどんなものがあるかについて話合

- ・保健所
- ・開業醫
- ・病院
- ・町役場衛生課

○病氣を調べる

- ・保健所の所長さんにお話を聞く
- ・どんな病氣があるか
- ・病氣はどうして起るか
- ・加古川町にはどんな病氣が多いか
- ・日本にはどんな病氣が多いか
- ・季節と病氣の關係について
- ・年令別の死亡率
- ・病氣の豫防と治療の方法
- ・調べたことを表やグラフにする
- ・町や家庭學校の衛生状態を調査する
- ・不衛生な所を調査する

△水繪具取扱練習

△教二頁 ○教上六三頁
合唱「春」
音程練習
全音半音の理解

△教中五一頁
「雨の中」
讀解

△寫生
立體表現練習

○挨拶の仕方
・質問の仕方
を考へ練習する
△教上一頁
「傳染病」
統計

△お母さんと
家庭の仕事を圖表にして多方面にある仕事の理解

△徒手體操

△ポルトボール
パスの練習

始業式
入學式

役員任命

花祭り

貯金日

新學年を迎えての心構え
どんな人を役員に選べばよいか
役員のととめ

- 役場の衛生課で衛生対策を調べる
- 町並に学校の衛生設備を調べる
- 学校の不衛生な箇所を美化する
- 衛生ポスターを書いて汚い所にはる汚い所の清掃をする
- 縣立加古川懐仁病院の見学をする
- 都會の人々「大きな病院」を読む
- どんな設備がしてあるか
- 部屋(建物)の設備
- 機械器具の設備
- その他(醫師、看護婦)
- 衛生状態はどうか
- 院長さんに話を聞く
- 四季別の診察患者数
- 入院患者の病氣別統計
- 一日の平均診察患者数
- 一日の入院治療費
- 病院は何時建つたか
- 何故此處に建つたか
- 町内の病院や醫院の分布圖を作る
- 病院と醫院を比較する
- 違う所、似ている所
- 近接都市にどんな病院があるかを調べる
- 避病院について調べる
- 設備 衛生状態
- 理想的な病院の設計をする
- 薬と豫防法について調べる
- 大昔はどんなにして病氣をなしたか
- 今のよな薬はどうして出来たか
- いつ頃から出来たか
- 注射の薬にはどんなものがあるか
- その原料は何か(ビタミンB、米ぬか)
- 薬草から薬を作る
- 薬草の種類を調べ表にする
- 薬草を採集する

△平面塗彩練習

△花の寫生

△お盆の圖案
● 平面分割
● 明視距離

△教 一〇頁
「朝の月」視唱する
● 音名階名の理解

△教六頁
「こいのぼり」
● 視唱する
● 音符の名稱とその長さ

△教下三一頁
「光を求めて」

△教上 四頁
「美しいもの」

△教理 二頁
「きうりと草花」

△教上一八頁
● 平均の意味
● 理解
● 平均の計算

△教理 六頁
「花とみつばち」

△針の使い方
● 布の折り方
● 斜縫
● 重ねつぎ

△私の仕事
● 自分の仕事をさがして常に協力する

△脚懸け上り (男)

△簡易フットボール
● ドリブルやパスの練習

全校自治會	遠足	楽しい日	天皇誕生日	身體検査	踏道愛護	ミーデー	八十八夜	憲法記念日	護齒日	子どもの日
保護者參觀日	危険防止 楽しく野外教室 として意義ある ようにする							憲法について講 話する		

表現活動時間		教科的時間数		効果判定	
実施	予定	実施	予定		
時	二時	時	一二時	國語的	<p>○病氣に對する理解はどうか(テスト)</p> <p>○見學時の態度はどうか(觀察)</p> <p>○問題をよく理解し整理しているか(評定テスト)</p> <p>○傳染病についての知識理解はどうか(テスト)</p> <p>○ポスター文の描寫の程度はどうか(評定)</p>
分	〇分	分	〇分	社會的	
時	二時	時	九五時	算數的	
分	〇分	分	〇分	理科的	
時	〇時	時	二〇時	音樂的	
分	〇分	分	〇分	圖畫工作的	
時	九時	時	九時	家庭的	
分	〇分	分	〇分	體育的	
時	一〇時	時	一四時	生活指導	
分	〇分	分	〇分	生活指導	
時	二時	時	一二時	國語的	<p>○藥の原料調べをする</p> <p>○藥と原料の表を作る</p> <p>○原料の分布圖を作る</p> <p>○綴方「人間の知恵」を書く</p> <p>○「醫學につくした人々」の劇や紙芝居をする</p> <p>○「醫學の發達</p> <p>○發明の苦心</p> <p>○野口英世、北里柴三郎、志賀潔</p> <p>○杉田玄白、ジェンナー、パスツール</p> <p>○健康な體をつくる</p> <p>○體重測定をする</p> <p>○どうしたら強い體になるか話合</p> <p>○健康十則を作り實踐する</p>
分	〇分	分	〇分	社會的	<p>○オオバコ、ゲンノショウコ、センブリ</p> <p>○ドクダミ等</p> <p>○藥を作る</p> <p>○せんじ藥、メンソレータム</p> <p>○藥の原料調べをする</p> <p>○藥と原料の表を作る</p> <p>○原料の分布圖を作る</p> <p>○綴方「人間の知恵」を書く</p> <p>○「醫學につくした人々」の劇や紙芝居をする</p> <p>○「醫學の發達</p> <p>○發明の苦心</p> <p>○野口英世、北里柴三郎、志賀潔</p> <p>○杉田玄白、ジェンナー、パスツール</p> <p>○健康な體をつくる</p> <p>○體重測定をする</p> <p>○どうしたら強い體になるか話合</p> <p>○健康十則を作り實踐する</p>
時	〇時	時	二〇時	理科的	<p>△球の寫生</p>
分	〇分	分	〇分	音樂的	<p>・音樂家の物語を聞く</p> <p>・いろ／＼な音色を聞く</p>
時	〇時	時	二〇時	理科的	<p>△教下七七頁</p> <p>「テニス」</p>
分	〇分	分	〇分	音樂的	
時	九時	時	九時	圖畫工作的	<p>△教上二七頁</p> <p>「配給」</p> <p>・小數に小數を掛ける掛算</p>
分	〇分	分	〇分	家庭的	<p>△机ふきの製</p> <p>△ダンス</p>
時	一〇時	時	一四時	體育的	<p>立夏</p> <p>貯金日</p> <p>全校自治會</p> <p>部落遊技會</p> <p>保護者參觀日</p> <p>楽しい日</p> <p>體重測定</p>
分	〇分	分	〇分	生活指導	<p>應援の態度堂々と遊技すること</p>

學年		五		單元		水害と堤防		配當	
								自六月第一週 至七月第三週	
								中心學習 一二四時間 基礎學習 六一時間	
目標		一、水害の被害状況等を調査し水害防止の方策とその爲に必要な施設を理解する 二、水害の主なる原因を理解する 三、水と人間生活の關係を理科的、地理的、歴史的に調査して各種の理解をはかる 四、自然資源の利用方面より水の利用價值を調査、研究して將來の人間生活の幸福への態度を養う							
児童の活動		○天氣しらべをする ・この頃の天氣について話合ふ ・天氣を觀測し記録する 氣溫 水溫 地溫 濕度 風力 風向 ・寒暖計、濕度計を作る ・雨はどうして降るかしらべる ・梅雨についてしらべる ・降つた雨はどうなるかしらべる ・作物と雨量の關係をしらべる ○水害はどうして起るかしらべる ・水害の寫眞や記事を集める							
生活		△静物 ・壺と果物の寫生							
基礎		△教 一二頁 「雨だれ」 ・スタツカー ・トの視唱 ・リズムのうたい方							
學		△教下二三頁 「私の民ちやん」							
習		○雨量の計算 ・ミリメートル單位 △教理 八頁 「蠶と桑」							
習		△前かけ ・型紙の取り方 ・裁ち方 ・ふくる縫い ・ポケットつけ(女子)							
健康		△ゴールバイ ・動作を敏速にする ・正確に投げる △走幅跳び							
行事		道隆愛護日 貯金日 時の記念日 入梅 全校自治會							
着眼		時間遵守の態度を養う 梅雨に對し衛生態度を指導する							

- 日本と外國の水害の例をしらべる
- 水害の被害及修理費用をしらべ表やグラフにする
- 浸水の被害 (田畑、家屋の被害)
- 病氣の被害
- 交通通信の被害
- どんな河川がよく洪水をおこすかしらべる
- 日本の地勢圖を描く
- 日本の川と外國の川との特徴を寫眞や地圖によつてしらべ比較する
- 實驗觀察する
- 流水の性質
- 植林と川さらえの必要
- 加古川の模型を作る
 - 模型を作る計畫をたてる
 - 寶殿山へ登り加古川附近の地勢をスケッチする
 - 加古川を調査研究する
 - 荒井の放水路
 - 高砂の川口
 - 堤防
 - 記念碑
 - 流域
 - 加古川の模型を作る
 - 洪水の實驗をする
 - 水害防止の方法を話合う
- 田畑
- 住居
- 堤防
- 橋

- △ ツツシヨンの圖案
- 便化計畫
- 素描
- 着色
- △ 工具の使い方及手入法
- かんざし
- のこぎり
- のみ

- △ 教 五三頁
- 「海」
- 二部合唱のハーモニーをよく味わう
- 第一拍の八分音符を明確に歌う
- △ 各國の音楽家の物語を聞く
- 生い立ちと作品曲
- (レコード鑑賞)
- △ 教 一四頁
- 「夏は来ぬ」
- 音階唱法による二部合唱の練習
- 低音部をはつきり歌う

- △ 教 上 一八頁
- 「日の光」
- △ 教 中 四頁
- 「川口の子供たち」を讀む
- △ 教 上 六二頁
- 「ぶす」

- △ 書取練習

- △ 教 七 一頁
- 「郷土」
- 地圖の見方
- 表の見方
- 年鑑 (表グラフ統計など) の見方
- 教 四五頁
- 「乗物の形」
- 定木分度器の使い方
- 平行四邊形梯形の概念を修得する
- 平行線の性質と描き方
- 堤防の底邊の測定
- 三角形の底邊と高さ

- △ ダンス
- △ 洋服掛け
- △ 手拭掛け (男子)

- エンドポールの協同の精神を養う
- 歩行練習
- 山を登る方法

- 夏刈り
- 楽しい日
- 夏至
- 體重測定
- 田植

- 家事の手傳いをするよう指導する

表現活動時間		教科的時間数		効果判定
実施	予定	実施	予定	
時	〇時	時	一四時	<p>○「加古川の堤防ができるまで」の紙芝居を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな紙芝居がよいか相談する ・紙芝居を作るための調査項目と役割をきめる ・土木出張所でお話を聞いてみる <p>加古川の水害史</p> <p>加古川橋</p> <p>堤防の起工</p> <p>堤防の費用</p> <p>人夫の延人数</p> <p>工事に使った道具</p> <p>水害のために要した土木費の實例</p> <p>川と人間の生活について研究する</p> <p>紙芝居を作る</p> <p>発表會を開き反省整理する</p>
分	〇分	分	〇分	
時	〇時	時	七四時	
分	〇分	分	〇分	
時	九時	時	二一時	
分	〇分	分	〇分	
時	〇時	時	二〇時	
分	〇分	分	〇分	
時	一〇時	時	一八時	
分	〇分	分	〇分	
時	六時	時	九時	
分	〇分	分	〇分	
時	六時	時	一四時	
分	〇分	分	〇分	
時	〇時	時	〇時	
分	〇分	分	〇分	

△教理一九頁
「油しぼり」

△清潔
・掃除の方法
・清潔と健康

△水泳
・平泳
・横泳
・速泳
・潜水
・飛び込み

△走高跳び

七夕
貯金日
水泳
保護者參觀
部落自治會
終業式

學年 五 單元 郵 便 局

配 當

自 九 月 第 一 週
至 十 月 第 一 週
中心學習 七九時間
基礎學習 五三時間

目 標

- 一、近代生活に於いて通信の機能が缺くことの出来ぬ重要なものであることを理解せしめる
- 二、實地見學することによつて更に見學質問等の態度を練り、郵便局の仕事や組織の理解を深める
- 三、學級郵便局を作り手紙、葉書の書き方、電話の使用法、小包發送の方法を知らせ、郵便局利用の能力をつける
- 四、通信機關、特に電信機、電話機の製作をすることによつて、其の科學的な原理を知り、科學が人間生活を豊かにするものであることを理解する
- 五、通信、運輸機關の發達を歴史的に調べ、發明、發見が人間生活を豊かにするものであることと共に、生活領域を擴大せしめることを理解し、人間生活の擴がりに注意する態度を養う

中 心 學 習 生 活 基 礎 學 習

兒 童 の 活 動

圖 工 情

音 樂

文 學

言 語

識 及 技

家 庭 能 力

體 健 育 康

曆 及 行 事

指 導 の 旨 眼

○郵便局を利用した經驗を話合う

- どんな事を利用したか
- 何を利用したか

手紙 小包
葉書 爲替
電報 貯金
電話

○郵便局の施設利用についていろ／＼な角度から調べる

- どんな時に利用するか
- どんな風に送られてゆくか
- 預けたお金はどうなるか
- 色々の人達はどんなに利用するか

商賣人
役所の人
新聞人
會社の人
家庭の人々

△教 二四頁

「牧場の朝」
視唱法

△器樂合奏

- 木琴
- タンバリン
- カスタネット
- シンバル

△教上 七頁

「ことばの愛」の讀解

△下書き
• 型紙のとり方

- △競技
- スタート
- バトン
- 短距離走
- △リレー

貯金日

作品展

二百十日

始業式

道路愛護

月見

近隣の人々

○昔の通信、運輸の有様をしらべる

・昔の人はどんなに通信し合ったか

手紙 現金

荷物 等

・村の子どもの「六、夕御飯の後」をよむ

○郵便局の活動している有様を見学する

・見る

機械器具

集配の様子

電信

電話

・局長さんにお話を聞く

仕事と組織

・各係の人の話を聞く

係員の困られること

・郵便料金

各郵便物

重さと料金の関係

・整理

ノートの整理

綴方「郵便局」を書く

・理想的な郵便局の平面図を作る

○電信機、電話の発達の歴史を調べる

・郵便局の発達史

・発明の動機

・発明者

・発明の時代

・通信や経済の発達についての文を作る

○電信機を作る

・原理を調べる

△タクト(打
拍法)練習

△教 五〇頁

「ゆうびん」

視唱

△各楽器の名

稱と音色

△ハーモニカ

のみの伴奏

△即興曲指導

(四小節完
結)のもの

△教中四三頁

「新しい出

発」の読解

△書取練習
・漢字(日常
用語)の練
習

△教上二二頁

「速さ」

・一分〓六十

秒

・時速分速秒

速の研究

・分度器の使

い方

一年〓¹/₄日

365¹/₄

△教理三三頁

「秋の天気」

△ダンス

△ダンス

全校自治會

彼岸の入り

日 保護者參觀

- 日本の地勢圖をかき、地勢について研究する
- 日本の天候と稲作の關係をしらべる
- 農法と農具の發達をしらべる
- 日本の農業の發達に力があつた人を調べる
- 外國の肥料と日本の肥料
- 日本の家畜の種類や利用を考える
- 農家の副業をしらべる
- 日本の農業につき改良すべき點を考える
- 農家の人々の生活につき改良すべき點を考える
- 農業會についてしらべる
- 増産について私達の協力出来る事の計畫をたてる
- 村の子供「さまざまな協力」「田植之時」を読む
- 農繁期にどんな協力をするか話し合う
- 農家に感謝文を出す
- 學校の農園の手入れ
- 稲刈りをする
- 農具の使い方の練習をする
- 食糧の貯藏方法を考える
- よい献立をつくり料理する
- 私達の食べているものを調べる
- 村の子供「四、誕生日」を読む
- 色々の食糧の栄養素を調べ表にする
- 人は一日どれ程のカロリーをとらねばならないか
- 一日の主食配給量とカロリーとの關係を計算し研究する
- ビタミンを含んでいるものを表にあらわす

△器物の寫生
●基本形態
●合成器物

△質感表現
●技法練習
●寫生

●ハーモニカ
●タンバリン
●ミハルス等

△和楽器と洋楽器について

△レコード鑑賞
「たのしき農夫」

△教上二七頁
「あなたの思つていることは」

△教中三〇頁
「田圃」

△教下四三頁
人形しばい
「動く世界」

○配給消費用語の理解と書取練習

○歩合百分率の理解

△教上三一頁
「小數をかける計算」

○教下七八頁
「いろいろの問題」

●トンとキロ
●グラム及貫とキログラムの換算

○平均値の出し方

△教上八七頁
「小數の割算」

△教上六四頁
●町反諷歩アールの理解

●昨年の理解

△計量換算器をつくる

△下書き
●保健上下着に適する布の選び方と形を理解する

△ダンス

全校自治會

運動會

秋祭り

保護者參觀日

文化の日

稲刈り

貯金日

平和を愛し文化向上につとめる様

表現活動時間		教科的時間		定判果効
実施	豫定	実施	豫定	
時	四分	時	四分	○野菜や魚類の上手な買い方について話合 う ・家庭菜園を利用する ・理想的な献立をつくる ・料理をする 料理する時の注意 食事作法をおぼえる ○學校給食についてしらべる ・都會の人々「六 學校給食」の文をよむ ・自分達の學校と比較する ・アメリカの人達への感謝文を作る ○「私達の食糧研究本」を作る ・本の作り方について話し合い計畫を立てる ・研究した事をまとめて原稿をつくる ・表紙の圖案やカットを考える ・彩色をする
時	四分	時	四分	
時	四分	時	四分	○現下の食糧事情についての理解はどうか(テスト) ○調査研究の態度はどうか(評定) ○配給制度についての理解はどうか(テスト) ○配給機構及機能の理解はどうか(テスト) ○統計圖表示の能力態度はどうか(テスト、觀察)
時	四分	時	四分	
時	四分	時	四分	△教 三六頁 「秋の山」 視唱法 ・自由作曲の 指導 ・b#の理 解
時	四分	時	四分	
時	四分	時	四分	△教理三二頁 「ボンブ」
時	四分	時	四分	
時	四分	時	四分	△教理五六頁 「甘酒とア ルコール」
時	四分	時	四分	
時	四分	時	四分	△プレイグラ ンドボール △相撲(男) △臂立轉廻
時	四分	時	四分	
時	四分	時	四分	遠足 全校自治會
時	四分	時	四分	
時	四分	時	四分	○天候の稲作についての理解はどうか(テスト) ○農法の發達の歴史的考察はどうか(評定)
時	四分	時	四分	

學年

五單元

縣會と地方自治

配當

自十一月
至十二月
第三週

中心學習
基礎學習
六九時間
六三時間

目標

- 一、町會を傍聴することにより民主政治が如何に行われているかを理解する
- 二、地方自治體の自主的、獨創的、積極的な分野を理解し、これに協力する態度を養う
- 三、正しい選舉のあり方を會得する
- 四、協議會における正しい討議のし方について、理解を深める
- 五、學級、學年、學校自治會の運営について研究し、これに協力する態度を培う

生

活

學

習

中心學習

兒童の活動

圖工

音樂

文壇學

言語

識及技

家庭技能

體育

曆及行事

指導の着眼

○大多數の人達が共同で生活するにはどんな施設が必要か話合う

- ・生産消費の施設
- ・土木運輸の施設
- ・治安の施設
- ・教育や衛生の施設

・話合つたことをノートや綴方に表現しまとめる

△木の葉の精
密寫生

△參
兵庫縣民歌
聽唱法

・シンコペーションの唱
い方
・形式研究

△教下八七頁
「ことばの働き」を讀む

△教下九九頁
「珠算」
・除法

△自由研究
(女)

△ワンアウト
ボール
・規則を理解する

日 保護者參觀

日 勤勞感謝の

日 楽しい日

日 麥まき

日 體重測定

○加古川町會を傍聴する

- ・町會の構成と機能についてしらべる
- ・議員の選舉の方法をしらべる
- ・町會の召集開會の方法をしらべる
- ・町會と町政の關係をしらべる
- ・傍聴見學
- ・議題討議の様子をよくみる

○兵庫縣の政治がどうなっているか調べる

<ul style="list-style-type: none"> ・ 縣會議員を招いてお話を聞く ・ 縣政の概要について ・ 縣會の運営、召集開會について ・ 兵庫縣地圖をかく ・ 行政郡別 ・ 地方事務所の所在地 ・ 縣營の諸施設をしらべる ・ 道路 ・ 學校 ・ 其他 ・ 縣營の役所のいろ／＼をしらべる ・ 地方事務所 ・ 土木出張所 ・ 縣廳 ・ 警察 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役所の仕事をしらべる ・ 仕事の資金の出所を税金についてしらべる ・ 縣廳縣議會見學の計畫をたてる ・ 全國行政區劃を表す地圖をかく ・ 都道府縣廳の所在地を記入する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 選挙について研究する ・ どんな選挙があるか ・ どんな人を選ばよいか ・ 選挙権、被選挙権についてしらべる ・ 選挙の運動について ・ 現代選挙の仕方 ・ 理想的な選挙のあり方 選挙公營 演說會 政黨
	△本立を作る	
	△參 「新しい日 に」 ・ 聴唱法 ・ クレッシュ ンドの用法	
	△教下一三頁 「寫生」 讀解	△教下 四頁 「小さな行」 を讀む
		○書取練習 ・ 府縣名 ・ 選挙用語 ・ 議會に關する言葉
	△教理三八頁 「ことふえ たいこ」	△教理四八頁 「家」
	△鐵棒 ・ 腕立て轉回 ・ け上り	△すもう(男) △細とび(女)
	道路愛護日 防火日	貯金日
	楽しい日	蓄文拂 全校自治會
		加古川の町が商業の中心である こと 年末に行われる こと

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	予定	実施	予定		
時	五時	時	〇分	國語的	<p>○見學の計畫とその態度(評定觀察)</p> <p>○見學内容の整理状況(評定)</p> <p>○いろいろな役所と仕事の内容をよく理解しているか(テスト)</p> <p>○選挙についての理解程度はどうか(テスト)</p> <p>○町會と縣會の機構に對しての理解はどうか(テスト)</p> <p>○民主主義の正しい理解はどうか(觀察テスト)</p> <p>○自治會に對する正しい認識はどうか、學級における態度はどうか(觀察評定)</p>
分	〇分	分	〇分	社會的	
時	〇時	時	〇時	算數的	
分	〇分	分	〇分	理科的	
時	〇時	時	〇時	音樂的	
分	〇分	分	〇分	圖畫的	
時	八時	時	〇分	家庭的	
分	〇分	分	〇分	體育的	
時	一〇時	時	〇分	生活指導	
分	〇分	分	〇分	生活指導	
時	〇時	時	〇分	生活指導	
分	〇分	分	〇分	生活指導	

- ・選挙ポスターを畫く
- 時代別に民の聲がどれほどとりあげられたかしらべる
- ・封建社會の生活をしらべる
- ・劇化表現をする
- ・楽しい明るい生活について話合ふ
- 理想的な學級、學年、學校自治會の運営をする
- ・全校自治會、週番會議を參觀する
- ・議題について検討する
- ・學級自治會を開く
- ・議事のすすめ方
- ・決議事項の實踐
- ・學年自治會を開く
- ・全校自治會を要請する

- △プローチ圖
- 案
- ・材料集め
- ・配色
- ・明度
- ・寒暖
- ・着彩

△教下
一四八頁
「火災」

△餅焼き綱

△引き合い競争

終業式
部落自治會
體重測定
日
保護者參觀

學年		五 單元		いろいろな工場		配當	
						自一月第一週 至二月第四週	
						中心學習 一一〇時間 基礎學習 七〇時間	
目標		<p>一、加古川町を中心とする各種の工場について生産工程を理解し、近代工業が種々の發明發見と人々の努力によつて行われていることに眼を向ける</p> <p>二、自然資源を利用して日常生活に使用する道具が生まれ、分配される過程について理解する</p> <p>三、分業と協力によつて生産されることを知つて日用品を大切にすることを態度を養ふ</p> <p>四、工員の生活を調査し、保健、衛生、娯樂施設の必要を理解する</p> <p>五、生産が我が國力更生の重要點であることを理解し工場の施設生産の状況についての改良されなければならぬ點を考ふる</p>					
兒童の生活動		<p>○日用品調べをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の日用品を調べ表にする ・纖維製品 ・金屬製品 ・化學製品 ・ゴム製品 ・機械器具製品 ・製品の産地を調べ繪地圖を作る ・加古川町附近の工場と製品をしらべ表及繪地圖にあらわす ・郷土各工場について參考資料を集める <p>工場歴史 生産工程 工場の施設 原料製品の見本 綴方「日用品と生活」を綴る</p> <p>○製紙工場の方にお話を聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙の原料について ・紙のできるまで 					
生活		<p>△教 「スキー」 視唱法 休止符 の名稱 書方及長さ</p>					
基礎學		<p>△教下七〇頁 「雪まろげ」 讀解</p>					
學		<p>○綴方の書方 ・要點を明瞭に巧に表現する</p>					
習		<p>○地圖の書方 ・兵庫縣 ・加印地方 ・近畿地方</p>					
習		<p>△シヤツ ・型紙のとり 方 ・裁ち方</p>					
健康		<p>△リレー鬼 △馬飛び競争</p>					
行事		<p>始業式 書初展覽會 貯金日 成人の日</p>					
指導の着眼		<p>自覺ある生活をする</p>					

- ・生産についての苦心
- ・高砂に製紙工場の出来た理由
- ・原料の産地及製品の販路

○日毛工場を見学する

- ・計画をたてる
- ・都會の人々「紡績工場」「工場の見学」を読む

- ・見学の態度及規則
- ・見学する

- ・原料から製品まで生産のための施設
- ・働く人々の様子
- ・製品の積出し

- ・係の人からお話を聞く
- ・製品について(販路、数量、価格)
- ・機械の種類や機械を作る所

- ・動力について(蒸気、電気)
- ・働く人(事務所、工員の仕事、どの地方の入が多いか)
- ・働く人々の施設について
- ・日毛の歴史
- ・見学後の整理
- ・お禮状を書く
- ・ノートにまとめる

- ・見学後の文や詩を作る

○工場の模型を作る

- ・計画をたてる
- ・理想的な工場の平面圖をかく
- ・各建物の設計圖をかく
- ・近代工場についての作文をかく

○簡単なモーターをつくる

- ・電磁石の作用をしる
- ・廻轉の原理をつかむ
- ・モーター、電気についての感想文をかく
- ・色々なものを作ってみる

- 働く人
- ・クロッキー
- ・記憶術

- 建物の寫生
- ・透視
- ・寫生

△教
「冬景色」

- △歌曲の形式についてしる

△教
「のぼら」

- ・視唱
- ・調子、記號に#の二つついてい理由
- ・發想記號
- ・八分の六拍子の會得

△器樂合奏練習

△教下六四頁
「見えない力」讀解

△教下九六頁
「ある寫眞帳」の讀解

- 漢字書取
- ・工場に關係のある漢字
- ・辭書の引方

△教下
「模様」

- 布の長さを計る單位
- ・ヤール
- 毛糸等の重さの單位
- ・ポンド
- 百分率の計算

- △シャツ縫い方
- ・穴かがり
- ・衿のバイヤスのつけ方
- ・見返しのつけ方
- ・ボタン付け
- ・仕上げ

- △フットボール(男子)
- △ソフトボール(女子)
- ・規則を理解する

- △簡易フットボール
- ・パスの大切さを知らす

- △お使用の方もお使いの仕方もよく家の手傳になるよ

- 全校自治會
- 保護者參觀日
- 大寒
- 楽しい日
- 體重測定
- 道路愛護
- 節分
- 立春
- 貯金日

八十八夜とか二百十日等は今日から数えることを知らす

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	予定	実施	予定		
時	四分	時	四分	國語的	○分布圖一覽表作成の態度(評定) ○工場と生産についての理解程度(テスト) ○市場と輸送についての理解(テスト) ○工場経営についての理解(テスト) ○労働組合については(テスト)
時	四分	時	四分	社会的	○加古川と日毛工場との関係について(テスト) ○表や文の描寫程度は(評定) ○工場設置の地理的條件の理解程度(テスト) ○日本今後の經濟に對する理解並考察程度(テスト)
時	四分	時	四分	算數的	
時	四分	時	四分	理科的	
時	四分	時	四分	音楽的	
時	四分	時	四分	圖畫的	
時	四分	時	四分	家庭的	
時	四分	時	四分	體育的	
時	四分	時	四分	生活指導	
時	四分	時	四分	その他	

石けん、マッチ、紙
 ○機械や動力について調べる
 ○自動織機(豊田佐吉)の文を読む
 ○昔の紡績の仕方について
 ○蒸氣機關や電氣機關の發明とその利用
 ○發電機について調べる
 ○火力發電 發電機の原理
 ○水力發電 發電機の原理
 ○發電所の所在地及發電量を調べる
 ○石炭の産地及其の利用について 表や分
 ○石炭の産額について 布圖を
 ○日本の四季と發電について
 ○紙芝居や人形劇をする
 ○工場の發達
 ○工場の人々
 ○製品の出来るまで
 ○研究したことを本にまとめる
 ○計畫をたてる
 ○研究をまとめる
 ○完成する

○四方連續模
 様
 ・色紙を組合
 せて模様を
 作る

△教
 「とらだい
 もり」
 ・祝唱
 ・和音の美し
 さを味わう
 ・二部分形式
 の曲の理解
 ・發想の理解

△教上三七頁
 「眞珠」の
 讀解
 △教中五五頁
 「一つ一つ
 つづる」讀
 解

△教下
 一一〇頁
 「數あそび」

△家庭用品の
 製作
 ・設計圖
 ・用具の使い
 方

△横切鬼

全校自治會
 保護者參觀
 日
 楽しい日
 體重測定

學年

五單元

新聞とラジオ

配當

自三月第一週
至三月第三週

中心學習
基礎學習
五五時間
二六時間

目標

- 一、社會生活には正確な報道や、教養娯樂の機關が必要であり、そのことを理解する
- 二、新聞社ラジオ放送局の機能及機構を理解し、新聞が印刷配布される順序やラジオが放送されるまでの経路を理解する
- 三、學級新聞を刊行することによつて計畫や表現についての種々の知識や技術を養う
- 四、學校新聞及放聲機を利用して作品や意見を發表して、學校社會の進歩向上に努める態度を養う
- 五、報道機關の發達を歴史的に考察し、多くの人々の發明、發見が人間の知識を豊かにし、判斷の資料を供給していることを理解させる

生

活

學

習

中心學習

基礎

基礎

學

習

健康

養

曆及行事

指導の着眼

兒童の活動

圖工

音樂

算學

言語

知識及技術

家庭技術

體育

道路愛護

指導の着眼

○新聞やラジオについて話合

- ・新聞やラジオの働き
- ・ラジオをとつてゐる数しらべ
- ・どんな新聞をとつてゐるか
- ・新聞とラジオのなかつた時代の文を読む
- ・學校新聞「松の泉」を読み話合

○新聞についてしらべる

- ・山陽新聞社を見學する
- ・新聞社のいろ／＼な仕事
- ・各部の働き
- ・ニュースの集め方
- ・印刷機をしらべる
- ・神戸新聞社を見學する

○紙芝居を作る

- ・「新聞の出来るまで」

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

○新聞の出来るまで

- ・紙芝居を作る

・「印刷機の發明」

○學級新聞をつくる

- ・現在の學級の様子について話合
- ・編輯の組織をつくる
- ・記事の種類を決める
- ・編輯發行してみる

記事の見出しのつけ方について研究する

新聞のカットについて研究する

カット圖案を彫刻する

圖案文字の書き方を研究する

・批評會をする

○放送局について研究する

- ・放送局の機構について調べる
- ・放送局の機能について調べる
- ・放送局の機械と設備
- ・放送されるまでの順序を研究し紙芝居にする

○學校放送をする

- ・放送番組をしらべる
- ・どんな放送を好むか調べる
- ・番組と時間について調べる
- ・學校放送の番組をつくる
- ・ニュース、お話、詩、文、音楽、ラジオ劇について練習する
- ・教科書上巻「日の光」をよむ
- ・劇シナリオを味う
- ・播音について實際にやってみる
- ・放聲機の扱い方を練習する
- ・いろいろの人の意見を聞く

△構想畫を畫く(夢の表現)

△教 五九頁

「おちつばき」

・スタッカー

ト、レガー

トの發想指導

△教中 八頁
「いいにくい言葉」の讀解

○書取練習

- ・新聞やラジオの用語を書取する

○方言と標準語

- ・放送に使う言葉と日常語を比較する

△教下 一三三頁
「時間計算」

△跳 箏

・跳上下から

跳越、高跳をする

△幅跳

・三段跳

・跳躍の角度や力の加減を練習する

貯金日

學藝會

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	豫定	実施	豫定	実施	豫定
6時	6時	7時	7時	國語的	社會的
0分	0分	0分	0分	0分	0分
6時	6時	4時	4時	算數的	理科的
0分	0分	0分	0分	0分	0分
4時	4時	5時	5時	音樂的	圖畫工作的
0分	0分	0分	0分	0分	0分
4時	4時	9時	9時	家庭的	體育的
0分	0分	0分	0分	0分	0分
9時	9時	6時	6時	生活指導	生活指導
0分	0分	0分	0分	0分	0分

○見學時の態度（観察）
 ○新聞社、ラジオ放送局の機構の理解（テスト）
 ○學級新聞に對する工夫、研究、利用の態度（観察）
 ○學校放送の計劃、放送の態度能力（観察 評定）
 ○ラジオ新聞のなかつた時代の理解（テスト）

○報道機關發達の理解（テスト）

○研究を整理する能力はどうか（観察 テスト）
 ○新聞ラジオが生活にどんなに役立つてゐるかの理解（綴方 観察）

- ・よりよいプログラムを設計する
- 報道機關の發達について研究する
- ・昔の人はどんなにして報道してゐたか
- ・新聞の起源について
- ・何故發達することができたか
- 經營上
- 文明上
- 機械化
- 印刷についてしらべる
- 昔の印刷術（木版をつくる）
- 「活字生れる」の文を読む
- りんてん機、電送寫眞について調べる
- 新聞の種類を調べる
- ・ラジオのセットの種類について調べる
- ・放送局、新聞社の数を調べる
- 分布圖をつくる

△教 五六頁
 「春待つ心」
 視唱練習を
 する

△教下五五頁
 「傳説」の
 讀解

○ラヂオ普及
 率
 %の練習

△ソフトボー
 ル
 ・規則を理解
 しゲームを
 圓滑に運ぶ

卒業式
 卒業式
 修業式
 體重測定
 卒分の日
 遠足
 彼岸の入
 全校自治會

學年 六 單元 卒業 業 旅行		配當
<p>目 標</p> <p>一、小學六年の卒業を記念として、たのしい卒業旅行の計畫をたてこれを實際に行う</p> <p>二、汽車、電車等の乗物に對する事故防止の態度を深める</p> <p>三、各地の實狀を注意深く觀察し、特徴を捉える態度を養う</p> <p>四、旅行に必要な費用、携帶品、地圖等を準備する</p> <p>五、歸校後たのしかつた旅行を回顧し、文、繪、歌等に表現する能力を養う</p> <p>六、旅に對する歴史的觀察から將來の文化進展に寄與しようとする意欲を高める</p>		<p>自 四月 第一週</p> <p>至 四月 第三週</p> <p>中心學習 四八時間</p> <p>基礎學習 三時間</p>
		<p>生 活 習 學 習</p> <p>中 心 學 習</p> <p>兒 童 の 活 動</p> <p>圖 工 情 音 樂 文 學 言 語 識 及 技 能 習 體 健 育 康</p> <p>曆 及 行 事</p> <p>指 導 の 着 眼</p>
<p>○私達の學校生活を楽しくするにはどんなにすればよいか</p> <p>案を立てて六年の學年自治會で検討し希望を學校に出す</p> <p>・學校自治會と學級自治會を検討する</p> <p>・學校の一日の生活について</p> <p>・登校の仕方</p> <p>・遊ぶ時間</p> <p>・晝食</p> <p>・教室の飾り</p> <p>・掃除の仕方</p> <p>・學級文庫・學校圖書</p> <p>・擴充の方法</p> <p>・利用の方法</p> <p>・遠足と旅行</p> <p>・學年別目的地の検討</p> <p>・實施の方法</p> <p>・四季の主な行事</p>		
<p>△静物寫生</p> <p>・果物を主として</p> <p>△工具の扱い方</p>		
<p>△教二頁 「春のおとづれ」を視唱する</p> <p>・樂曲を解剖研究する</p> <p>・形式について理解する</p> <p>・終止形について</p>		
<p>△教上 四頁 「静かな午前の文をよむ</p>		
<p>△漢字練習</p>		
<p>△既習の計算練習</p> <p>・加法</p> <p>・減法</p> <p>△教理 あさとわた</p>		
<p>△ミシンの使い方について練習する</p>		
<p>△八十米V走</p> <p>百八十米</p>		
<p>始業式</p> <p>入學式</p> <p>役員任命</p> <p>花まつり</p>		

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	豫定	実施	豫定		
時	一二時	時	一〇時	國語的 社會的 算數的 理科的 音樂的 圖畫工作的 家庭的 體育的 生活指導	○旅行計畫を立案する態度はどうか(観察) ○乗物、事故防止、其の他應急處置の理解はどうか(テスト) ○ポスター描寫能力はどうか(評定) ○旅費等計算力は正確か(テスト) ○交通機關に對する理解はあるか(觀察)
分	〇分	分	〇分		
時	二時	時	七時	國語的 社會的 算數的 理科的 音樂的 圖畫工作的 家庭的 體育的 生活指導	○旅行中の研究、觀察態度はどうか(觀察) ○旅行文、スケッチ表現能力はどうか(評定)
分	〇分	分	〇分		
時	六時	時	八時	國語的 社會的 算數的 理科的 音樂的 圖畫工作的 家庭的 體育的 生活指導	○旅行中の研究、觀察態度はどうか(觀察) ○旅行文、スケッチ表現能力はどうか(評定)
分	〇分	分	〇分		
時	三時	時	七時	國語的 社會的 算數的 理科的 音樂的 圖畫工作的 家庭的 體育的 生活指導	○旅行中の研究、觀察態度はどうか(觀察) ○旅行文、スケッチ表現能力はどうか(評定)
分	〇分	分	〇分		
時	三時	時	六時	國語的 社會的 算數的 理科的 音樂的 圖畫工作的 家庭的 體育的 生活指導	○旅行中の研究、觀察態度はどうか(觀察) ○旅行文、スケッチ表現能力はどうか(評定)
分	〇分	分	〇分		

○旅行の反省會を開く

- ・楽しかったことについて話合ふ
- ・紀行文をかく
- ・計畫と實際とを照合する
- ・旅の道徳について反省する
- ・昔の旅と今の旅を調べる

○大都會の概觀を繪畫表現する

建築物
 道路
 交通狀態
 民家と商店街
 工場

- ・名所について話合ふ
- ・多くの人が日本に来る理由について遊覽客を楽しませるものについて
- ・土産物店、旅館について
- ・加古川町の特色について考える

△樂器の合奏の練習をする

- ・各樂器の性能と扱い方について注意する

△教 四頁

「おぼろ月夜」の練習をする

- ・弱起旋律の歌い方
- ・低音の動きに注意し音程を正しく

△教上八九頁

「分數乗除」の練習をする

△臂立轉回

楽しい日
 天皇誕生日
 身體検査

學年 六 單元 國會と政府

配當 自五月第一週 至六月第二週 中心學習 九六時間 基礎學習 六二時間

目標
 一、民意によつて制定した憲法によつて國政が實施せられることの理解を深める
 二、法治國民として國家統治には全面的に協力する態度を養う
 三、自由と人格の尊重は共に憲法に許容されたものであるが、その責任は人民各自にあることを理解し、自分が生きると共に團體の生きる途を了解し、責任のある實踐生活を督む能力と態度を養う
 四、討議の方法によつて理解を深め、自己の信念は十分發表出来る能力と態度を養い、たとえ自説は容れられなくとも、決議には全面的に協力する實踐態度を養う

生 活 習 學
 中 心 學 習
 活 動
 圖 工 情 基 活 學
 一 音 樂 文 操 礎 學
 言 知 語 識 及 技 能 習
 體 健 育 康
 曆 及 行 事 指 導 の 着 眼

○學級自治會を開く
 ・學級自治會の反省
 ・各部の計畫と實踐の反省
 ・學年、全校自治會と學級自治會との連絡を反省する
 ・學級自治會と校外自治會との連絡を反省する
 ・自治會運営の檢討
 ○國會についてしらべる
 ・國會の組織
 ・國會議員の選出方法
 衆議員
 參議員
 公職追放者
 資格審査

△建物寫生
 ・透視
 △建物を作る
 粘土
 ・立體表現

教七
 △「五月の歌」の合唱
 ・一部分がイ調に變調していることをしる
 ・六拍子の拍子及びリズムに氣をつける

教中二九頁△
 「星の光」をよむ

△教理 二頁
 「山と水」

△概算練習

△ソフトボール
 ・方法、ルールの理解
 ・投球と捕球の練習

立夏
 貯金日

道路愛護
 メーデー
 八十八夜
 憲法記念日
 護齒日
 こどもの日

新憲法の精神理解
 齒の衛生
 兒童の福祉

・ 國會議員の任務と権限
・ 國會の機能

○ 國會成立の順序
國會開催の時期と期間
議決の方法

・ 日本憲法の要點
日本民主化の基調

○ 政府について調べる

・ 内閣の組織
・ 内閣の成立順序
・ 内閣の機能
・ 内閣と政黨との關係
・ 三權分立

立法
司法
行政

○ 政黨について調べる

・ 現在の政黨の種類
・ 政黨の主張
・ 國會に於ける各政黨の議員數
・ 政黨政治

○ 國の豫算と法律はどうして出来るか

・ 豫算と歳出入
・ 税制
・ 政府の專業
・ 國債
・ 豫算の編成
・ 法律制定の順序

○ 憲法記念日のポスター

・ 明度差による効果と畫面分割の比例

△ 繪圖の描き方

・ 内容を明確に表わす工夫
・ 色感

△ 教一〇頁

「ひばり」の合唱
・ 拍子のとり方の習
・ ト長調に轉調していることに注意
・ 變化音を正確にうたう
・ 跳躍音程を正しくうたう
△ 二部分形式

△ 教中五一頁

「とりいれまつりの夜」をよむ

△ 乗除計算練習

△ 概數練習

○ 豫算の昨年比

△ 珠算
△ 乗除計算練習

△ 机ふきを作る

△ 二百、四百リレー

△ 脚懸け回轉
△ 跳上り下り

全校自治會

部落繼走會

保護者參觀日

楽しい日

體重測定

道路愛護

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	予定	実施	予定	実施	予定
時	二八時	時	二〇時	時	二〇時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	二時	時	一三時	時	一三時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	一二時	時	一〇時	時	一〇時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	六時	時	一五時	時	一五時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇分	時	一二時	時	一二時
分	〇分	分	〇分	分	〇分

<ul style="list-style-type: none"> 法律はなぜ必要か 法案の提出法 審議議決の方法 公布について 國民と遵法生活 民主主義と法治國家 社會生活と秩序 	<ul style="list-style-type: none"> 理想的學校自治會の運営をする 各學年より委員を選出する 各係の責任分擔をきめる 學級、學年自治會と學校自治會の連絡 學校自治會の協議方法 決議事項の實踐方法 週番會議との連絡協議 全校自治會と校外自治會との運営
<ul style="list-style-type: none"> △器物の寫生 ・質感の表現 	<ul style="list-style-type: none"> 曲の模作をする ・拍子、リズムを變化させる練習 △教一三頁「麥かり」の合唱 ・第一拍に休止符のある歌い方 ・ト調陽音階で作られて注意すること ・拍子のとり方
<ul style="list-style-type: none"> △教中四二頁「心に太陽をもて」をよむ 	<ul style="list-style-type: none"> △教下七七頁「その人のことば」をよむ
<ul style="list-style-type: none"> △三段跳び 	<ul style="list-style-type: none"> 時の記念日 貯金日 入梅 時刻を守る習慣

○自治會における反省態度や實行意力はどうか(觀察)

○自治會に對する正しい認識をもち、それが學級生活に具現されているか(觀察)

○民主主義の正しい理解は出來ているか(テスト 觀察)

○民主的な生活が營まれているか(觀察)

○國會の組織、機能に對し正しい理解をしたか(テスト)

○討議の態度はどうか(觀察)

○自由、人權尊重と責任の眞の理解はあるか(テスト)

○實踐力はどうか(觀察)

學年		六單元		裁判所		配當	
						自六月 至七月 第三週	
						中心學習 基礎學習 七九時間 五三時間	
目標		<p>一、事件、行動の善悪正曲を裁き、社會の秩序を保つ裁判について理解する</p> <p>二、裁判所の種類、裁判の方法等について知らせ、判決は常に公正であることを理解させる</p> <p>三、裁判所を見學する事により新憲法の趣旨について理解を深め、憲法に違反しない自覺的生活の實踐態度、能力を養う</p> <p>四、事を歪曲する事なく明い、正しい生活をする態度をしつける</p> <p>五、處信を臆することなく、強く明かるく發表する態度を養う</p> <p>六、他人の缺點をあげるだけでなく、長所を見る態度を養う</p>					
兒童の活動		<p>○學級生活の反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲よく生活出來た面の調査をする ・争い事についての調査をする ・争いの原因を調べる ・争い事の處理について友達同志で處理した先生に處理して貰つた正しい處理が出來たか <p>○人間の團體生活について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中にはどんな事件が起きているか ・近隣・郷土に發生した事件について調査する <p>どんな方法で調査するか種類別に統計する</p>					
生活		<p>△水をつぼろを作る</p> <p>△單化練習 ・陰線の把握</p> <p>△教 一六頁 輪唱 「あかつきの景色」 ・聲を張り上げないで兩方を聞きながら歌う ・の歌い方を正しくする ・片名稱と内容を知る △二部分形式の旋律作曲</p> <p>△「かわらざる友情」をよむ</p> <p>○作文友達を書く</p> <p>△計算練習 ・分數の乗除</p> <p>△教理 「海と船」</p> <p>△ダンス仲よし</p>					
基礎		<p>圖工情 音樂 文操 學 言知 語識 數量形 技 家庭能 習 體健 育 養</p>					
習		<p>曆及行事 指導の着眼</p> <p>全校自治會 麥刈り</p>					

- 訴訟 II 個人と個人との間の争い事件
 - 刑事 II 警察と個人との間に起きた事件
 - これ等の原因を探究する
 - 世界の国際事件について調べる
 - 結果、處理の方法について
 - 當事者間の話し合い
 - 仲立人による話し合い
 - 民生委員、其の他の仲裁
 - 仲裁 II 話し合いで解決されない場合
 - 裁判所に訴訟する
 - 検事の告發
- 簡易裁判所の説明をきく
 - 簡易裁判所ではどんな仕事をするか
 - その組織について
- 裁判所の見學をする
 - 裁判所の組立
 - 裁判所の種類
 - 裁判の種類
 - 訴訟又は告發までの手続き經過について
 - 説明をきく
 - 法廷見學、説明をきく
 - 裁判所見學後の感想發表會
 - 裁判所の任務、権限について理解する
 - 朗讀發表をする
 - 問題を討議する
- 模擬裁判所を開く
 - 法廷の構成をする

△混色練習

△律動構成
・平面の比例
分割による
構成

△教 二二頁
「遠き山川」
・視唱する
・いそいそとした感じの
早さで歌う
・ニ調にシヤ
・一ツの二ツ
ついてい
理由を考
える

△教 二二頁
「歌をわす
れたカナリ
ヤ」視唱す

○ 裁判上の術
語を理解す
る
・民事裁判
・刑事裁
判、検事
原告、被告
判事、辯護
士、陪審員
アリバイ
OS等

△教理
「きもの」

△子供エプロ
ン
・目的を理解
させ、正し
い服装の在
り方を知ら
せ研究する
・必要な寸法
の計り方
・型紙を作る

△短縄跳び
△長縄跳び

△跳越し

△水泳
△ダンス
平和讚美

保護者參觀 日
楽しい日
體重測定
田植
道路愛護
七夕
貯金日
全校自治會
水泳
危険防止
體重測定
保護者參觀 日

表現活動時間		教科的時間数		効果判定	
実施	予定	実施	予定		
時	三〇分	言語	一二時	國語的	○裁判所の種類、裁判の方法に對する理解(テスト) ○文化國家として法に違反しない自覺的の生活の實踐態度はどうか(觀察) ○學級、學校、社會に於ける生活態度はどうか(觀察) ○見學の態度は出來ているか(觀察)
分	〇分	文章	五七時	社會的	
時	二時	造形	八時	算數的	○種々の統計力があるか(テスト) ○裁判所の組織に對する理解はあるか(テスト)
分	〇分	理科	一〇時	理的	
時	二時	圖畫	八時	圖畫工作的	
分	〇分	家庭	七時	家庭的	
時	六時	體育	二〇時	體育的	
分	〇分	生活指導	一〇時	生活指導	

刑事
 辯護士
 陪審員
 原告
 被告
 筋書をかく
 刑事事件
 民事事件
 模擬裁判をする
 反省をする
 やり方について
 ○きまりを守る生活について考える
 ・學校生活
 ・社會生活
 ・ソクラテスの傳記を読む

△ゆかた圖案
 ・着尺模様の構成
 △二部分形式
 旋律の連作をする
 ・旋律の流れを自然に
 △教中三八頁
 「夜明け」をよむ

終業式
 部落自治會
 夏季休業中の生活

學年 六 單元 運 動 會

配 當

自 九 月 第 一 週
至 十 月 第 二 週
中心學習 九五時間
基礎學習 六三時間

目 標

- 一、全校の運動會實施の計劃に當らせ、積極的に研究實踐する態度と能力を養う
- 二、加古川町の體育の現状を調べ、將來の發展方向を研究し、町民の體育向上を圖る態度と能力を養う
- 三、保健所、病院、町體育指導者をたずね合理的な體育の方法を身につけ實踐する態度を養う
- 四、各種運動競技の方法を調べ、積極的に身體を練る態度と技能を養う
- 五、運動能力の向上と共に運動精神を體得し人格向上に資する態度を養う

<p>○僕たちの運動會の計劃を立てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運動會の目的について話合う ●演技種目と所要時間 ●各係をきめる ●體育備品を調べる ●運動場の測量と演技圖の作製をする ●測量器を製作する ●運動會の備品をそろえる ●運動會の歌をつくる ●衛生施設を準備する ●賞品の購入と製作 ●低學年の世話 ●案内狀の發送 ●運動會のポスターをつくる <p>○運動會をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●放聲装置 ●演技場の整理 <p>○運動會の反省をする</p>	<p>○基本形の合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●家具の考案 ●練習 	<p>教六 三七頁</p> <p>△「山の子供」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●視唱 ●標題音樂の理解 ●旋律書取練 ●習 ●實音と音符の相關理解 	<p>△教中 一頁</p> <p>「おかあさん」をよむ</p>	<p>△既習の分數計算</p> <p>△教上 一頁</p> <p>「私たちの學校」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●測量の仕方 ●縮圖の製作 <p>△教上二六頁</p> <p>面積の求め方</p> <p>○教下 一一頁</p> <p>「圓の研究」</p>	<p>△徒手体操</p> <p>○運動會練習</p> <p>△運動服をつくる</p>	<p>○八十米障礙走</p>	<p>曆及行事</p> <p>道路愛護 始業式 二十十日</p> <p>作品展</p> <p>貯金日 月見</p> <p>全校自治會</p>	<p>指導の着眼</p> <p>氣象現象に對する理解</p> <p>鑑賞指導</p>
	<p>○運動會の反省をする</p>							

- 計劃進行の結果
- 各係の責任
- レコード
- スポーツマンシップ
- 運動會の作文、詩をつくる
- 体育運動についてしらべる
 - オリンピック競技の歴史
 - ロンドンの第十四回オリンピックのニュース記録を集める
 - 各種競技の記録を集める
 - 寫眞を集める
 - 競技中の佳話ニュースを集める
 - お互いに話合いをする
 - 陸上競技の歴史と方法
 - 走短距離、長距離、高跳、中跳
 - 三段跳、リレー、棒高跳、圓板投
 - 砲丸投、槍投
 - 野球史とルール
 - テニス、サッカーの歴史と方法
 - 水泳
 - 体操
 - 運動家としての態度
- 体力検査をする
 - 体力測定會の實施
 - 体力測定の結果の統計表作製
 - 走、跳、投の能力を出し全國平均と比較する
- 各種運動競技會を見學する
- 保健衛生について調べる
 - 積極的鍛鍊法
 - 運動をすると身体はどう變るか
 - 日本の運動施設
 - 日本人の出生率と死亡率について
 - 加古川町の運動施設について

△ねじをしらべる
ねじの機能と形

△既習歌曲の
改作研究
● 「夕やけこやけ」を素材にして研究
● 拍子リズムを變化させて一種の變奏曲を作る
△教 三四頁
「秋の田」
視唱法
● 旋律に跳躍が多いから音程を正確にうたうよう練習する
● アクセントのしるしに注意する
● 主和音、屬和音下屬和音の分散和音の練習をする

● 直径と圓周
● 半徑と面積
△教下
一一〇七頁
「旗とり競走」

△教下
一〇三頁
「分數の計算」

△百分率
△既習の分數計算

△逆上り

△前轉

貯金日

道路愛護

体重測定

楽しい日

秋分の日

彼岸入り
保護者參觀日

○体育衛生施設の完備した理想加古川町を模
型につくる

- ・町民グラウンド
- ・野球場
- ・角力場
- ・テニスコート
- ・蹴球場
- ・プール
- ・屋内競技場
- ・スケート場
- ・公園
- ・児童遊園地
- ・上水、下水道
- ・病院
- ・塵埃焼却場
- ・公衆便所
- ・撒水車
- ・街路樹
- ・育兒院
- ・衛生試験所

△オーケスト
ラの組織に
ついて研究
(レコード
及び圖表に
よる)

△レコード鑑
賞
たのしき農
夫
△階名翻譯
習
音をよく聞
く

△教下 二頁
「大わしに
乗った話」
をよむ

効果判定

- 運動競技に對し興味をもつか(觀察)
- 運動會實施に對する計劃力はあるか(評定)
- 演技圖の作製はどうか(評定)
- 運動會ポスター、作文、描畫能力はどうか(評定)
- 運動會における世話の仕方はどうか(觀察)

- 運動能力はどうか(テスト)
- 競技に於ける態度はどうか(觀察)
- スポーツマンシップはどの程度具備しているか(觀察)
- 体育發達の歴史を理解しているか(テスト)
- 健康についての實踐力はあるか(觀察)

表現活動時間		教科的時間數		國語的		社會的		算數的		理科的		音樂的		圖畫工作的		家庭的		體育的		生活指導	
實施	豫定	實施	豫定	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分
	二〇時		二時		〇分		五〇時		〇分		二〇時		〇分		四時		〇分		一四時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時		〇分
	〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		〇分		四時		〇分		九時	</	

學年 六 單元 電 氣 と 水 道

配 當
自 十 月 第 三 週
至 十 一 月 第 二 週
中心學習 六三時間
基礎學習 四二時間

目 標

- 一、日常生活に電力と水の占める分野の廣さを認識させ、工場生産等には、電氣の利用價值が廣範圍であり、同時に水道の施設の多い點を理解する
- 二、發電所、水源池、變電所を見學研究し、これらの自然的な利用條件と、人力の自然資源活用の實際を理解する
- 三、水道、發電の設備の現狀を理解し、將來の改良、發達の方法を工夫し、研究する態度と能力を養う
- 四、地域的、地理的に將來を約されている本町には、水清設備がない、將來文化都市の一施設として水道敷設工事の設計を研究する
- 五、水道、動力の發達の歴史を知り、發明發見者の業績と自然資源の恩恵に感謝し、工場及び其の他の生産が飛躍的に向上したことを理解する
- 六、斷水、停電の原因現況を理解し、進んで節電、節水に協力し、回復方法を研究する態度を養う
- 七、文明生活を愛好し、文化施設を向上發展させる能力や態度を養う

中 心 學 習
生 活 學 習

<p>○飲料水について調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々は飲料水をどのようにして得ているかを調べる ・流水と井戸水について調べる ・衛生上の問題について話合 ・川水と傳染病について話合 ・漏過装置をつくる ・水質検査の統計をとる <p>○水道について調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化的な生活様式について話合 ・高砂の水道を見學する ・禮狀をかく ・見學記録をつくる <p>○電氣の利用方面について調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱 ・動力 ・通信 	<p>△対象圖 ・圖法</p>	<p>圖 工 音 樂 文 學</p>	<p>△教下八二頁 「幸福の園」をよむ</p>	<p>言 知 識 及 技 能</p>	<p>家 庭 技 能</p>	<p>健 康 育</p>	<p>曆 及 行 事</p>	<p>指 導 の 着 眼</p>
							<p>全校自治會</p> <p>秋祭り</p> <p>保護者參觀日</p> <p>たのしい日</p> <p>體重測定</p>	

・医療
・その他

○荒井變電所を見學する

- ・お話をきく
- ・いろ／＼な機械を調べる
- ・スケッチをする
- ・禮狀をかく

○發電所から家までの送電経路の模型をつくる

- ・水力、火力、内燃發電について調べる
- ・マグネットで發電してみる
- ・發電所の分布圖をかく
- ・發電量の統計をつくる
- ・發電量の増進策について研究する
- ・模型をつくる

○電燈について調べる

- ・燈火の發達史について調べる
- ・エジソンの功績について話合ふ
- ・光の強さを距離との關係を調べる
- ・光の反射と明るさについて調べる
- ・高壓線と家庭電燈線について調べる
- ・家屋内の配線を調べる
- ・諸器具の構造と性能を調べる
- ・メーターの構造とよみ方を練習する
- ・危険防止について話合ふ
- ・電熱器の使用法について調べる
- ・合理的な電氣の使用法を調べる
- ・節電の標語ポスターをつくる
- ・電力の使用料金を調べる
- ・料金表をつくる

△教 四二頁

「ふるさと」を合唱する
・へ調のいつついている理由をしらせる

△加古川について詩をつくり、それに合うように曲をつくる

・加古川について詩をつくり、それに合うように曲をつくる

△色彩と明度について調べる

○防火ポスターをつくる

○石炭の産地と産額の統計をつくる

△擴大圖の書方をつくる

- △スリッパをつくる
- ・廢物利用
- ・三つ編の作り方
- ・玉椽のとり方

△押出しする

△脚かけ回轉

△け上り

道路愛護

文化の日

稻刈り

祝日の意義理解

表現活動時間		教科的時間		効果判定		
実施	豫定	実施	豫定			
時	五時	時	七時	<p>○都市生活と水道についてどんな考えをもっているか(評定)</p> <p>○加古川についてどんな水道敷設計画をもつか(テスト)</p> <p>○水力発電の原理の理解はあるか(テスト)</p> <p>○送電経路の理解はあるか(テスト)</p> <p>○停電、断水の理由の認識はどうか、それに協力するのぞましい態度はどうか(観察)</p> <p>○水道、電燈の歴史の理解はどうか(テスト)</p> <p>○電気器具の使用能力はどうか(評定)</p> <p>○發明發見者に對する感謝の態度はどうか(観察)</p>	<p>○電気を利用した器具をつくる</p> <p>・製作の計劃をたてる</p> <p>・電信機、電鈴、モーター等をつくる</p> <p>・電池をつくる</p> <p>・經驗について話合う</p> <p>○電気と水道を利用した文化生活を考える</p> <p>・加古川町の水道敷設計を計劃する</p> <p>水源池、浄水場を實地踏査する</p> <p>沈澱池、漏過池、貯水池タンクの設計</p> <p>水道の利用方法</p> <p>・電気を高度に利用した家庭生活を設計する</p> <p>臺所の設計</p> <p>浴場の設計</p> <p>掃除器</p> <p>洗濯器</p>	
分	〇分	分	〇分			<p>△人物寫生</p> <p>・人體各部の比例</p>
時	〇時	時	二五時			
分	〇分	分	〇分			
時	一〇時	時	一八時			
分	〇分	分	〇分			
時	〇時	時	二〇時			
分	〇分	分	〇分			
時	一二時	時	八時			
分	〇分	分	〇分			
時	〇時	時	一〇時			
分	〇分	分	〇分			
時	〇時	時	七時			
分	〇分	分	〇分			
時	〇時	時	一〇時			
分	〇分	分	〇分			
時	〇時	時	八時			
分	〇分	分	〇分			

貯金日
遠足

○各種器具の分解組立と修理をする

○アイロンをかける

○各種の求積法を調べる

・面積

・体積

・容積

・石、斗、升合の理解

學年 六 單元 日本の工業

配當

自十一月 第三週
至十二月 第三週
中心學習 七九時間
基礎學習 五三時間

目標

- 一、郷土の工業生産を基として日本の工業の現況について理解する
- 二、我國の將來は工業立國にあることを理解し、生産増強と品質向上により外貨獲得の重要性を認識する
- 三、工業生産とリクレーションの關係に對する認識を深め、勞働と休養とを合理的に行い、生産増強の習慣と態度を養う

生

活

學

習

中心學習
兒童の活動

圖工情

音樂

文藝學

言語

知識及技能

家庭技能

體育

曆及行事

指導の着眼

○身邊にある工業生産品について調べる

- ・學用品
- ・衣料品
- ・食料品
- ・藥品
- ・諸機械器具

○日本の工業について調べる

- ・工業地帯を地圖にかき入れる
- ・どんな工業が盛んか
- ・工場の分布圖を書く
- ・衣料及び日用品の不足しているわけを調べる
- ・工業立國と工業振興策について調べる
- ・鐵、石炭の生産について調べる

△服飾圖案

△はきものを作る

△歌曲教

四五頁 「夕べのかね」
△參 「星の世界」をうたう
・和音的な伴奏をよくきく

△教上 八頁

「眞理」の文をよむ

△教上 一七頁

「みどりの野」の文をよむ

△教 三二頁

夏の着物や冬の着物で湯の入った瓶を包み湯のさめる様子を調べこれをグラフに表わす
△教 七七頁 「秋子の研究」
「勇の研究」
・まゆの産額を調べ生産高の計算、グラフの描き方の練習

○いろ／＼な

纖維を見わけ、その性質によつて使い方や手入れの仕方を身につける

△含嗽を勵行

する

全校自治會

保護者參觀日

勤勞感謝の日

勤勞感謝の日の意味、理解

楽しい日

國旗の取扱について指導する

△版書を作る

- ・ 鐵製品の種類
 - ・ 日本と世界との鐵の産額について調べる
 - ・ 石炭の用途
 - ・ 日本に於ける炭坑分布圖と生産高の統計表を作る
 - ・ 世界の石炭生産高について調べる
 - ・ 石炭増産の對策について調べる
- 輸送機關について調べる
- ・ 陸上交通機關について調べる
 - ・ 貨物輸送狀況を調べる
 - ・ 輸送量の變遷を調べ統計をつくる
 - ・ 貨車の型式と積載量を調べる
 - ・ 海上交通について調べる
 - ・ 定期船の航路をしらべる
 - ・ 運賃を調べる
 - ・ 貨物輸送量を調べる
 - ・ 船舶の種類、構造について調べる
 - ・ 船と航海技術の發達について調べる
 - ・ 船の燃料について調べる
 - ・ 港の施設について調べる
 - ・ 海上交通と海流、氣象の關係について調べる
- 貿易について調べる
- ・ 輸出入許可品目と數量、仕向地、生産地、生産過程、運送配給需要と消費について調べる
 - ・ 主な取引國
 - ・ 世界の主な工業國と工業品
 - ・ 日本の主な港

- △樂器の練習
- 既習教材を練習
- ・ 各樂器の演奏効果をよく考えて練習する

○ 教中一八頁
「外國から來た言葉」をよむ

を
する
海水からの製鹽料、電氣使用料の計算をする

△ 教一五六一頁
「二捨三入」によつて求めた概數」掛算練習をする

△ 船の排水トン数を計算する

△ 教二四頁
「自轉車」分解をする

△ 棒のぼり

麥まき

體重測定

道路愛護
防火日

△ 相撲(男子)

我國一年間の火災による損失を統計し、火の用心について指導する

△ 鬼遊び

楽しい日

貯金日

全校自治會

△ 駆走

表現活動時間		教科的時間		効果判定	
実施	豫定	実施	豫定		
時	二五時	時	一四時	○ 研究調査の自主的協調的態度はどうか(観察) ○ 日本工業の現状の理解はどうか(評定) ○ 日本工業の現状の理解はどうか(評定) ○ 日本の鐵、石炭の生産と、生産産業との關係に對する理解はどうか(テスト)	○ 將來の日本の工業はどうかについて考える ・ 外國の信賴 ・ 外資の導入 ・ 勞働條件と生産増強 ・ 日本工業の使命
分	〇分	分	〇分		
時	七時	時	一八時	○ 輸送の現狀に對し、正しい理解をもっているか(評定) ○ 工場健康施設に對する認識(評定) ○ 將來の日本工業に對する計劃如何(テスト)	△ 船の模型をつくる △ 教中九〇頁「マツチ賣りの娘」をよんで紙芝居に表現する
分	〇分	分	〇分		
時	二二時	時	八時	○ 工場健康施設に對する認識(評定) ○ 將來の日本工業に對する計劃如何(テスト)	終業式 部落自治會 冬至 體重測定 日 保護者參觀
分	〇分	分	〇分		
時	七時	時	一五時	○ 工場健康施設に對する認識(評定) ○ 將來の日本工業に對する計劃如何(テスト)	服裝、態度、金遣いについて指導する 太陽の高度 晝夜の長さについてしらべる 冬季課外日の分團生活について
分	〇分	分	〇分		

學年 六 單元 日 本 の 旅 配當 自 一 月 第 一 週 至 二 月 第 四 週 中心學習 九八時間 基礎學習 八七時間

目標
 一、郷土を基點として日本全國を概觀させ、我國再建の意欲向上に培う
 二、いろ／＼なものを媒介として各地の特相を調査し我國の現状より考察して衣食住交通生産人口等各地が如何なる状態にあるかを理解する
 三、各地の特相より我國の状勢を要約し、更に世界各國と比較、照應して我國土の現状と將來を理解する
 四、各地の多彩な人情風俗を調査研究することによつて日本國土に對するなつかしさを感得する

生 活 習 學 基 礎 學 習 體 育 康 健

中 心 學 習 活 動 圖 工 情 音 樂 文 學 語 言 數 量 形 狀 家 庭 技 能 體 育 康 健 曆 及 行 事 指 導 の 着 眼

○旅行の経験について話合う
 ・旅行の思出や行つた先について話合う
 ・混雜したことを思い出し、難儀した事など話合う
 ・旅行は何のためにするか話合う
 ・今度から旅行をする時にはどんなにすればよいか話合う
 ・利用した乗物について話合う
 ○觀光地について調べる
 ・繪葉書、寫眞、繪圖を集めて整理する
 ・日本の模型地圖をつくる
 ・昔の通信と今の通信をくらべる
 ・觀光地の特相とこれらの成因様相を調べる

△色あつめ
 ○旅行地の景觀を繪畫表現する

△教 五一頁
 「祝え」をうたう
 ・リズムを正確にうたう
 ・終りの部分の第二第四拍にある休止符の長さに注意する

○教上 一頁
 「方位と縮圖」
 ・縮圖の描き方と測量の方法を練習する
 ・鐵道の延長を統計する
 ・延長率を算出する
 ○機關車、客車貨車の種類性能を知る

△もんべをつくる
 ・活動に適した形を選ぶ
 ・着用の時期と場合を考へさせてその目的が達せられる様材料をえらぶ
 ・織ち方、縫い方
 ・基礎的練習

貯金日
 書初展覽會

火山
 温泉

高山
湖沼
瀧
海邊
島嶼
潮流
峡谷

● 映畫の觀賞をする
● 觀光地としての條件について話合ふ

○ 都市について調べる

- 大きな都市を調べる
- 各都市の特相を調べる
- 都市と近郊について調べる
- 戦災、非戦災都市に分ける
- 都市の復興について研究する
- 加古川町の沿革をしらべる
- 加古川市としての都市計畫
- 日本の再建
- 觀光國家としての將來を話合ふ

○ 氣候について調べる

- 暖かい所や寒い所があるのはなぜか調べる
- 四季の出来るわけについて研究する
- 雨や雪の多い地方と少い地方のあるのはなぜか
- 風について
- 海流について
- 地勢と氣候の間にはどんな關係があるか
- 世界の國々と日本の氣候とを比較する
- 地球儀をつくる
- 氣候と人々の生活との關係について調べる

○ 土地と人間の生活との關係について調べる

△ 間どり圖

○ 觀光ポスターを製作する

△ 参

- 「姉」を歌う
- 嬰へ調の陰音階を理解する
- 二つならんでいる十六分音符の幅をひろくとつて歌う
- 増四度の音程を正確に歌う

○ 参

「十和田紀行」をよむ

△ 教上二六頁「ホートン風景」をよむ

△ 難語句の理解應用感想発表

△ 讀本中の新出文字の練習

○ 教中八三頁「雪の映畫」をよむ

○ 教中六三頁「茶わんの湯」をよむ

△ 日の出日の入の時刻調べをする

△ バスケツトボール

△ フットボール

成人の日
昔物語をしる

左義長

全校自治會

保護者參觀日

大寒

楽しい日

體重測定

道路愛護

節分

立春

貯金日

曆に關する關心をふかめ色々の行事をしらせる

表現活動時間		教科的時間		効果判定				
実施	予定	実施	予定					
時	三〇分	時	二五時	<p>効果判定</p> <p>○郷土の地理的位置に對する研究理解はどうか(テスト) ○日本地圖の描寫能力はどうか(評定) ○日本の位置地勢の理解はどうか(テスト) ○日本の行政の理解は出來てゐるか(テスト) ○日本の鐵道、電氣線、港、航空路に對する理解はどうか(テスト)</p> <p>○各都市の特徵の理解はどうか(テスト) ○氣候、生活、産業の關係の研究理解程度(テスト) ○加古川町の發展に對して如何なる計畫をもつか(テスト) ○將來日本の發展に對し如何なる考をもつか(テスト)</p>				
分	〇分	分	〇分					
時	二〇時	時	二〇時		<p>△教五六頁 「船出」を歌う 實際の船出を考へなくとも六年生の現在に於て其の氣持をよく和音合唱や終止形合唱の練習をよく最初の部分はスタツカはトでなく四分音符をかくきつて歌う氣持</p> <p>△教中七七頁 「木もと竹うら」をよむ △教下三四頁 「文字の話」をよむ △教下四三頁 「赤繪の鉢」をよむ</p>			
分	〇分	分	〇分		<p>△教下五二頁 「熱情のとば」をよむ</p> <p>△名數貫、匁、町段の理解</p> <p>○産業統計 ○年令別人口調</p>			
時	二〇時	時	一四時		<p>△たびを作る ・日常生活に必要な足袋の作り方、つくろひ方を實習する ・面倒な仕事をいとわないでする良い習慣をつける</p>			
分	〇分	分	〇分					
時	〇時	時	二二時		<p>全校自治會 保護者參觀日 たのしい日 體重測定</p>			
分	〇分	分	〇分					
時	〇時	時	一四時					
分	〇分	分	〇分					
時	〇時	時	一四時					
分	〇分	分	〇分					

學年 六 單元 たのしい生活 配當 自三月第一週 中心學習 四八時間
至三月第三週 基礎學習 三一時間

目標
一、労働と休息、苦しさとのしみは、人間生活に缺くことの出来ない両面であり、これがなければ生活にゆとりのないことを理解させ、リクレーションの眞意を捉えさせる
二、人間らしい生活には、正しい娛樂面がなければならぬことを理解させ、各級に適應したリクレーションをもつ能力を養う
三、社會調査によつて、正しい娛樂の種類、内容を知らせる
四、本町に於ける娛樂施設を調査し、將來設備を必要とするものを工夫する態度と能力を養う
五、明かるいたのしい生活を替む態度を養う

中心學習 兒童の活動	生活	△壁畫を作る	△教下 四頁 「まさ」に立つべし」をよむ	△教上 五頁 「學級園」種々の形の求積法の理解と計算練習をする	△フランス刺繍	△ワンアウトボール	道路愛護	指導の着眼
	基礎學習	△教 六六頁 「早春の歌」をうたう ♪の形の理解 音程を特に注意する 拍子のとり方練習	△教上 三頁 「電話」を對話風によむ	△教上 六一頁 (6) (13) △教上 一八頁(4)			ひなまつり	ひなまつりの由来を知る

- 私達の學校生活を楽しくするためにはどうすればよいか考える
- ・楽しい日
 - ・學校文庫を充實する
 - ・遠足
 - ・學藝會
- 私たちの學藝會の計畫を立てる
- ・出演種目と所要時間
 - ・各係をきめる
 - ・プログラムを組む
 - ・開催の期日をきめる
 - ・用具をそろえる
 - ・舞臺裝置を工夫し、背景を描く
 - ・會場の裝飾
 - ・座席をきめる
 - ・學藝會開催のポスターをかく

- ・案内状の發送
- ・間奏曲の撰擇

- 學藝會をする
- ・擴聲裝置
- ・會場の整理
- ・低學年の世話
- ・各係の任務遂行

- 學藝會の反省をする
- ・計畫進行の結果を反省する
- ・各係の責任遂行について反省する
- ・出演について反省する
- ・作文をかく

- 自分の家庭を楽しくするにはどうすればよいか考える
- ・自家の長所短所を考える
- ・たのしい家庭生活の計畫を立てる
- 食事時
- ラジオ聴取
- 發表會
- 誕生會
- ハイキング

- ・自分の立てた案を家の人に見てもらつて修正する
- ・家族の一員としてどんなにすればよいか話合う

- 楽しい加古川町にするにはどうすればよいか考える
- ・現在の厚生慰安施設をしらべる
- 映畫館

△教 七四頁

- 「よろこびの歌」
- ・視唱する
- ・分唱する
- ・合唱する
- ・パートトーン第九交響曲の終の方の主題であることをしらせる
- ・附點音符を上手にうたう
- ・第三樂節から第四樂節につながらるffのシンコペーションを正しく表現する

△教上四六頁

朗讀と鑑賞をする

○一日の生活

- 豫定表を圓グラフであらわす
- △教上八二頁
- 「四、茂の研究」
- ・碁石の並べ方を考える

△「青菜のひたし」

「いり卵」をつくる

△馬のり遊び

△ダンス
「青い風」

貯金日

學藝會

全校自治會

彼岸の入り

表現活動時間		教科的数		効果判定	
実施	豫定	実施	豫定	実施	豫定
時	一五時	時	一二時	時	一二時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	二時	時	二時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	一三時	時	八時	時	八時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	九時	時	九時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	八時	時	八時
分	〇分	分	〇分	分	〇分
時	〇時	時	四時	時	四時
分	〇分	分	〇分	分	〇分

テニス場
グラウンド
撞球場
東播文化人クラブ
野播人クラブ
書道塾
俳句會
生花及び茶道
謠曲
圍碁
マジヤン
季節的催しについてしらべる
盆おどり
夜角力
不定期的催しものしらべる
健全娛樂とそうでないものを區別する
公民館の設計をする

△工藝美術品の鑑賞
△教 七〇頁
「さらば友よ」
合唱する
悲しい氣持はなく暗れ
やかに進んでいく
うらやましい氣持を
表わして大歌
切である

△曲創作
「卒業に關するもの」
歌詞をつくる
精査する
よく味わい曲をつける

△教下 一二〇頁
「最後の學級日誌」をよむ
△教下 一四七頁
「木の高さ」と比
木の高さをはかる方法の工夫と實測
比のよみ方
かき方、相似比、連比の理解
比の計算

△學級對抗試合をする

遠足
體重測定
春分の日
卒業式

太陽の出入の方向、晝夜の長さ、氣候との關係の理解

○娛樂施設の必要性に對する理解はあるか(評定)
○學級文庫の利用の態度はどうか(觀察)
○學藝會實施に對する計畫力はあるか(評定)
○學藝會における世話の仕方はどうか(觀察)
○家庭生活における態度はどうか(觀察)

○餘暇をどのように利用しているか(觀察)
○加古川町における厚生慰安設備の理解はあるか(評定)
○娛樂の正否に對する批判力はどうか(評定)
○將來加古川町の娛樂施設に對する計畫力はあるか(テスト)

基礎は「基礎学習」、休運は「休みと運動」、朝相は「朝の相談」、中心は「中心学習」
 明打は「明日の打合」の略

木						金						土					
1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
全 校 朝 會																	
朝相	朝相	朝相	朝相	けいこ	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相	朝相
中	中	朝相 けいこ 休運	中	中	朝相 けいこ	中	中	朝相 けいこ 中	中	中	朝相 けいこ	中	中	朝相 しごと 中	中	中	朝相 けいこ
心	心	中	心	心	中	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運
中	中	中	中	中	中	中心	中心	基	中	中	中	中心	中心	基	中	中	中
心	心	心	心	心	心	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運	休運
休運	休運	休運	休運	休運	休運	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎
基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	明打 しごと	明打 しごと	基礎	基礎	基礎	基礎	明打 しごと	明打 しごと	基礎	基礎	基礎	基礎
休	休	休	休	休	休			明打 しごと	休	休	休			明打 しごと			明打 しごと
運	運	運	運	運	運				運	運	運						
けいこ	けいこ	基	基	基	中				基	基	中						
明打 しごと	明打 しごと	基礎	基礎	基礎	心				基礎	基礎	心						
		休運	明打 しごと	休運	休運				明打 しごと	休運	休運						
		けいこ	けいこ	けいこ	けいこ					けいこ	けいこ						
		明打 しごと		明打 しごと	明打 しごと					明打 しごと	明打 しごと						

日 課 基 準 表

曜	月						火						水					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
學年																		
時刻																		
8.45	全 校 朝 會						朝 相						朝 相					
55							朝 相 けいこ						朝 相 けいこ					
9.00	朝 相	朝 相	朝 相 けいこ	朝 相	けいこ	朝 相 けいこ	朝 相 けいこ	朝 相 けいこ	朝 相 けいこ	朝 相	朝 相 けいこ	朝 相 けいこ	朝 相 けいこ	朝 相 けいこ	朝 相 けいこ	朝 相	朝 相	朝 相
10	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
15			休 運															
25																		
30																		
35																		
10.00	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
5	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運
15																		
20																		
25	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
50	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
11.00	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運	休 運
5																		
10	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基	基
20	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎	礎
30																		
40	休	休	明打	休	休	休	明打	明打	心	休	休	休	明打	明打	明打	明打	明打	明打
50																		
12.00																		
30																		
1.00	運	運	と	運	運	運				運	運	運						
30	けいこ	けいこ		基	けいこ	中				基	基	基						
40	明打	明打			いこ													
50	しごと	しごと		礎	休 運	心				礎	礎	礎						
2.00																		
10				明打	けいこ	休 運				休 運	明打	休 運						
30																		
40																		
50																		
3.00																		
10																		
20																		
30																		

単元の反省

單元名	いろいろなあそび			第一學年
<p>○十月頃の遊びについての調査</p> <p>○年末年始にかけて(冬休み中)の遊びの調査</p> <p>○よい遊びとわるい遊びについての調査</p> <p>○用具及遊び場所の調査</p> <p>○ひら假名習得状況の調査</p> <p>○お正月中の小遣錢調べ</p>	<p>○割合に多くの友達が一緒になつて遊ぶようになった</p> <p>○いろいろな遊びの方法を知ることがようになった</p> <p>○友達同志が仲よく遊ぶようになった</p> <p>○遊んだ後の始末は割合によくしことに掃除等をよろこんでするようになった</p> <p>○大勢一緒になつて遊ぶ時の相談の態度がよくなった</p>	<p>○砂遊び、土いじりが面白い</p> <p>○球入れ、カルタ取りのようなものは大變好きである</p> <p>○鬼ごっこ、かくれんぼ等の遊びはいつもよくしているので面白く思わない</p>	<p>○かるた取りは読み手が上手でないといけないのでその指導が必要である</p> <p>○かるたは同種のもので一學級に六組位は必要である</p> <p>○展開に於て鬼ごっこ、かくれんぼは殊更に時間をとる必要はない</p> <p>○「ことば遊びをする」から「お正月の遊び」まではもつと廣く展開した方がよい</p> <p>○砂場、カルタ等遊びについての設備や用具の充實が必要である</p>	<p>○この單元は教養娛樂面としては適當であつた</p>

單元名	ゆうびん屋さん		第二學年	
<p>調査事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○手紙を出したことがあるかどうか ○手紙をもらったことがあるかどうか ○手紙の種類及料金の調査 ○切手の種類の調査 ○郵便局へ行つたことがあるかどうか ○電話のある家、ない家 ○電話をかけたことがあるかどうか ○ラジオの有無の調査 ○小包を送つたこと、受けとつたことがあるかどうか ○電報のきたことのあるないの調査 	<p>學習結果の考察</p> <ul style="list-style-type: none"> ○手紙や葉書をお友だちや親類などに稚拙ながら通信するようになった ○郵便料金についての理解を深めた ○自分の出した手紙や葉書がどんな経路によつて配達されるかがわかつた ○郵便局員の勞苦に對して感謝の念をもつようになった ○電話を實用するまでには至らない ○手紙、葉書、小包等の表書の文字を正確に書いていぬいにかくようになった ○無駄使をせず貯蓄をするようになった 	<p>兒童の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ○郵便ごつこは面白かつた ○郵便局へお使いに行けるようになった ○手紙や葉書を出せるようになった ○郵便局員の仕事がわかつた ○郵便屋さんにお禮をいうようになった ○一通の手紙にも大勢の人の力がこもつてゐることがわかつた 	<p>教師及父兄の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容が豊富で而も兒童の生活に即してゐたため興味ある學習が出来た ○通信機關のもつ社會的重要性を認識して郵便屋さんに對する感謝の念をもつようになった ○學習形態が多彩的に展開出来た 	<p>單元に對する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○郵便屋さんの單元は比較的に展開が容易であつた ○電話遊びは出来たが實際の電話をかけることは出来にくい ○電文の理解はやむずかしい ○放送ごつこはよろこぶ ○學校放送をやつてみたい(計劃中)

單元名	市場		第三學年	
<p>○市場についての見學調査</p> <p>○卸市場についての調査</p> <p>○學用品の値段しらべ</p> <p>○市場と私達との關係の調査</p> <p>○加古川町の商店しらべ</p>	<p>○分布圖のかき方は要領の點でまだまだまずい</p> <p>○發表する事項をまとめて發表するようになった</p> <p>○人の話をきく態度は熱心だがまだ欠點のみを見つけようとする感がある</p> <p>○人にものをたずねるときの態度がごく自然になる</p> <p>○學用品の良否がわかるようになり使用法もよくなつた</p> <p>○感想文のかき方に於て文脈が通らないきらいがある</p>	<p>○魚市場に調査にいったとき魚市場の大きいのに驚いた</p> <p>○市場に買物にいくのが氣がるに出来るようになった</p> <p>○加古川町に小賣商店が多いのに驚いた</p> <p>○お母さんのおつかいに市場にいくのがたのしい</p> <p>○學用品の取扱いをていねいにしなければならぬとおもつた</p>	<p>○この單元は大體においておもしろく展開できたが特に卸市場の學習單元の展開は計劃と實施とがよくあつた</p> <p>○兒童が家のおつかいをよろこんでするようになった</p> <p>○地域人の兒童に對する理解がまだ消極的であるのはいかにある</p>	<p>○この單元學習は概してよくできたが、單元名を上手な買物の仕方を考えようと變更する方がより兒童の生活にびつたりした展開ができたのではないかと思う</p>

單元名 配給所 第四學年

調査事項	學習結果の考察	兒童の感想	教師及父兄の感想	單元に對する意見
<p>○豫備調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配給を受けている家のもの ・中途より配給をうけた家のもの ・配給を受けていない家のもの <p>○展開中において西本町配給所にて調査せしもの</p> <p>一、配給されるものについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配給されるものの種類と送つて来る先 ・どれだけ來ているか ・配給される迄の手数 ・加古川町で出來たもの ・品物の値段 <p>二、アメリカから送られてくるものについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送られているもの、量 <p>三、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配給をうけている人の數 ・配給區域 ・配給所の起源 ・配給日、配給するに使用する道具 ・配給所のしごと 	<p>○圖表の描き方が上手になつた</p> <p>○野菜の入荷経路がよくわかつた</p> <p>○衣服の原料材料の入手経路が理解出來た</p> <p>○配給制度の必要なことはよく理解できた</p> <p>○増産に努力せねばならぬ事が理解できた</p> <p>○手紙文の書き方が上手になつた</p>	<p>○現場學習で配給の仕方を教えて下さつてうれしかつた</p> <p>○食物の栄養價がむずかしかつた</p> <p>○配給所に働く人々の仕事の複雑なのに驚いた</p> <p>○配給遊びが大變おもしろかつた</p> <p>○配給通帳を大切にしなければならぬと思つた</p> <p>○やみ取引は悪いと思つた</p>	<p>○配給所を學習してから喜んで食料品の配給を受けに行く様になつた</p> <p>○食物を感謝していただくようになつた</p> <p>○衣料品を大切に取扱うようになつた</p> <p>○物品をすべて大切にしようになつた</p> <p>○學習の時期及び配當時間も大體適切であつた</p> <p>○筋測が巧みになつた</p>	<p>○小單元第七次第一項目栄養價と含有量の關係と第九次衣類の原料と材料の調査とは程度が高いので上學年で學習すべきである</p> <p>○第十次第三項目と自由價格の値段の相違についての學習は現在の經濟狀勢から見て必要がなくなつた</p> <p>○第十次配給の適正については本校兒童に特に必要であるので取扱いに充實をはからなければならぬ</p> <p>○本單元は兒童の食生活と密接な關係があるので興味深くよるこんで學習した</p>

單元名	私達の食糧		第五學年	
調査事項 ○戦災者、引揚者に食糧で困れたお話を聞く ○配給所の見學 ○食糧配給公園の人にお話を聞く ○農家の人にお話を聞く ○肥料工場の見學 ○魚市場の人にお話を聞く ○八百屋の人にお話を聞く ○學校給食の係の先生にお話を聞く ○驛の貨物係の人にお話を聞く ○役場の經濟の人にお話を聞く ○農機具店の見學	學習結果の考察 ○現下の食糧事情についてよく理解し不足の解決方法等についてまで追及することが出来た ○配給機構及機能を理解し配給制の必要性について考えるようになった ○農家に對して理解し増産に協力的態度になるようになった ○栄養に関する基礎的な知識を習得しこれを實際調理に利用し得ることが出来た ○食事作法の會得 ○農具の使用法の會得 ○統計圖表の技術の熟練	兒童の感想 ○現下の食糧不足を補う爲に政府としてはよく考えられていることに感心した ○關生活が如何に國民全體を苦しめるかが理解された ○農家の苦勞を推察し食糧を大切にせねばならぬことがわかった ○社會の人々がお互いに協力して事業していることがよくわかった ○學校給食のお話を聞いてアメリカに對する感謝の氣持を持つた ○日本の交通路の大略がわかった ○食料には各種の營養素のあることと調理法にはそれらの基礎的な營養學を利用すべきことを知った	教師及父兄の感想 ○父兄の感想 配給所の學習をしてから配給受けの手傳いを喜んでしてくれるようになった ○農家の子弟がよく家の手傳いをしてくれるようになった ○女子は家事の手傳いを喜んでするようになった ○營養素の話などをして食事の際、營養方面に關心を持つようになった ○食べ物の好き嫌ひを言うのが少なくなった ○教師の感想 身近い單元であつた爲か兒童達は喜んで學習した	單元に對する意見 ○機能が狭く研究程度が稍々低かつたが今後はもつと廣範圍に研究させる必要がある ○グラフ作成統計等をなす機會が多かつたせいか、數量方面の指導をなすのに都合がよかつた ○營養學の研究や調理法等が展開されたせいか女兒が特に興味を持つて學習した

單元名 電氣と水道 第六學年

調査事項	學習結果の考察	兒童の感想	教師及父兄の感想	單元に對する意見
<p>○井戸水の水質の良否を統計的に調査</p> <p>○井戸の種類を調査</p> <p>○高砂上水道見學</p> <p>○電氣の利用方面を調査</p> <p>○荒井變電所見學</p> <p>○電力割當量及使用量の調査</p> <p>A級 B級 C級</p> <p>(關西配電加古川出張所)</p> <p>○加古川町の人口調査(役場)</p> <p>○加古川町の淨水場の設計を實地調査(日岡山)</p> <p>○上水道に關する調査</p> <p>・使つたことの有無</p> <p>・淨水場に對する知識</p> <p>○電氣に關する調査</p> <p>・電氣はどんなことに使われるか</p> <p>・加古川町の電氣はどこから來ているか</p> <p>・一ヶ月の電氣の使用料金</p> <p>・家庭電燈を修理したことの有無</p> <p>・部屋の大きさと電燈の明るさとの關係</p>	<p>○加古川町の井戸水は悪水の多いことを認識し、上水道の必要なことを感得した</p> <p>○川水の非衛生的な面を理解した</p> <p>○設計考案に對して興味をもつ様になつた</p> <p>○節電に協力する態度が出來た</p> <p>○メーターの讀み方を理解した</p> <p>○送電経路を理解した</p>	<p>○變電所、淨水場の見學でいろいろなことがわかつた</p> <p>○「生水は飲めない」と思つた</p> <p>○模型をつくるのが面白かつた</p> <p>○モーターの製作はむずかしかつたが面白かつた</p> <p>○文化生活がしたい</p> <p>○電氣はこわいと思つていたが注意すると危険でないことがわかつた</p>	<p>○見學に多人數が行つたことは見學の方法として適當でなかつた</p> <p>○種々の實驗材料が十分にほしい</p> <p>○理科室の圖書が大いに役立つた。今後一層の充實をしてほしい</p> <p>○兒童の調査研究に對する態度の熱心なことに感心した</p> <p>○設計模型製作に熱中しよく工夫をするようになつた</p>	<p>○取扱いに當つて電氣と水道が分離したようになる憾がある</p> <p>○調査研究の對照が身近にあるため都合である</p>

第一學年 學習材料對照表 (數字は單元の番號を示す)

生活單元		科									
1、がつこ		算		理			社				
名	測	減	加	動物の生活	植物の生活	空と土の變化	機械と道具の働き	動物の生活	植物の生活	空と土の變化	機械と道具の働き
1	1			1	1	1	1	1	1	1	1
1	1			1	1	1	1	1	1	1	1
2	2			2	2	2	2	2	2	2	2
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	3			3	3	3	3	3	3	3	3
4	4			4	4	4	4	4	4	4	4
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	6			6	6	6	6	6	6	6	6
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7	7			7	7	7	7	7	7	7	7
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

第二學年 (數字は單元の番號を示す)

生活單元		科									
1、おとも		算		理			社				
減	加	數	數	動物の生活	植物の生活	空と土の變化	機械と道具の働き	動物の生活	植物の生活	空と土の變化	機械と道具の働き
1	1			1	1	1	1	1	1	1	1
1	1			1	1	1	1	1	1	1	1
2	2			2	2	2	2	2	2	2	2
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	3			3	3	3	3	3	3	3	3
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	4			4	4	4	4	4	4	4	4
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5			5	5	5	5	5	5	5	5
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	6			6	6	6	6	6	6	6	6
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7	7			7	7	7	7	7	7	7	7
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

2、はなあ
つめ

3、きれい
だなから

國										工				圖		數				
人のかお	あいさつ	ゆうぎ	ゆうやけこやけ	あさのこくばん	よみかき	もちもの	かくれんぼ	たまいれ	むすんでひらいて	なのはな	みんないこ	目的がきまり材料組立方を考えて作る	材料がありその利用法を調べて作る	紙工	形体	色彩	粘土による表現	描畫	圖形	問題解決
					1	1			1		1		1	1		1	1			
					1	1			1		1		2	2	2		2	2	2	2
				2					2									3	3	3
		3											3	3		3		3	3	3
			4									4	4	4		4	4	4	4	4
								5	5				4	4			4	4	4	4
							5	5					5	5			5	5	5	5
	6											6	6	6	6		6	6	6	6
6	6											7	7	7	7		7	7	7	7
												7	7	7	7		7	7	7	7

2、お
店

3、おひや
くしよ
うさん

國										工				圖		數					
高い高い	白うさぎ	かえり道	學校	はやとり	ことばあつめ	花まつり	春の聲	目的がきまり材料組立方を考えて作る	材料がありその利用法を調べて作る	紙工	形体	色彩	粘土による表現	描畫	圖形	グラフ、縮圖、地圖	實務	問題解決	名數	測定	
			1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1			1			1	1
								2	2	2	2	2	2	2	2	2		1	2	2	2
2					2			3						3				3	3	3	3
3	3				3	3		3		3	3	3	3	3			3	3	3	3	3
								4	4	4	4	4	4	4	4	4			4	4	4
								5	5	5	5	5	5	5	5	5			5	5	5
								6	6	6	6	6	6	6	6	6			6	6	6
								7				6	6	6	6	6			6	6	6
													7	7	7	7			7	7	7

6、きんじ
よの人
たち

體				樂																	
水 泳 (水遊び)	球 技	遊 戯	器 械 體 操	徒 手 體 操	こ な ひ き	こ う も り が さ	す ず め の お や ど	ゆ き	た こ の う た	ひ の ま る	に ば し や	は と ぼ つ ぼ	お 月 さ ま	お む か え	す ず め	お う ま	ま り な げ	あ さ の う み	か た つ む り	き ん ぎ よ	
		1		1																	
		2	2	2						2											
		3	3	3																	
	4	4	4	4												4					
	5	5	5	5					5				5				5				
		6		6	6	6	6							6							
		7	7	7							7										

6、おいし
やさん

樂												音									
器 械 體 操	徒 手 體 操	春 が 來 た	水 車	春 を ま つ	石 や さん	雪	羽 根 つ き	ま り つ き	風 の 日	木 の 葉	ど ん ぐ り こ ろ こ ろ	か が し	そ う だ ん	虫 の 聲	小 う ま	夜 明	花 火	か ぼ ち や の 花	時 計 の う た	さ ん げ	
	1																				1
	2				2														2		
			3							3		3	3	3					3	3	3
	4										4	4	4	4	4	4	4				
	5					5	5	5	5												
				6																	6
		7																			

3、町のせい

2、市場

算										理				科				
小 数、 百分率	分 数	實 務	問 題 解 決	名 数	測 定	除 法	乗 法	減 法	加 法	数 え る	数 を 書 い た り 讀 ん だ り	機 械 と 道 具 の は た ら き	空 と 土 の 變 化	植 物 の 生 活	動 物 の 生 活	國 や 宗 教 上 の 祝 祭 行 事 は 各 地 で ど の 様 に 行 わ れ て い る か	ほ か の 仲 間 の 者 と 仲 よ う す れ ば よ い か	土 地 に よ つ て 交 通 運 輸 の 方 法 が ど ん な に 違 つ て い る か
					1						1	1					1	1
					1				1			1	1	1	1			2
2		2	2	2	2			2	2		2	2						3
3				3						3	3		3		3			3
3					3	3	3	3	3			3	3		3			4
		4	4		4	4					4	4	4	4	4			
		4									5	5	5					5
		5				5	5	5	5									6
6			6			6	6	6	6	6		6				6		6
			7				7	7	7	7	7							7

3、加印の農業

2、學級文庫

理										科								
で ん わ 遊 び	渡 り 鳥	小 川 の 貝	鳴 く 虫	く も	畑 の 虫	ち よ う と 青 虫	い ろ ／＼ な 虫 の 生 活	う さ ぎ の せ わ	稻 の 研 究	な た ね	だ い こ ん	種 ま き	も じ や が い も と さ つ ま い	私 た ち の 研 究	社 會 生 活 を 統 制 し て 行 う に は ど ん な 施 設 が 必 要 か	私 た ち の 祖 先 に 寺 社 は ど の よ う な 役 目 を 果 し た か	ほ か の 土 地 の 人 と 仲 よ う す れ ば よ い か	交 通 運 輸 の 道 す じ は ど の よ う に し て き ま る か
						1	1	1					1	1	1		1	
						2	2									2	2	
			3		3	3	3		3	3	3	3	3	3				
		4	4	3				4	4	4	4	4	4	4			4	4
5															5		5	5
																	6	6
	6														7			

4、町の工場

工										圖										
あさがおの花	星	まどをあけると	心と心	石炭	ありがとら	私の旅	川のうた	工業品美術品の鑑賞	組立て方	材料の利用法	紙工	展開圖	圖案	形集め	色	粘土による表現	寫生による描畫	記憶想像による描畫	圖形	グラフ、縮圖、地圖
		1		1	1	1			1		1	1	1	1	1		1		1	1
			1	1	1	1							1	1	1		1		1	1
								2					2	2	2		2		2	2
								2					2	2	2		2		2	2
3	3						3				3	3	3	3	3		3		3	3
								4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		4	4
				4							5	5	5	5	5	4	4		5	5
								5			5	5	5	5	5		5		5	5
								6	6	6	6	6	6	6	6		6		6	6
								6			7	7	7	7	7		7		7	7
		7						7			7	7	7	7	7		7		7	7

4、配給所

算										科										
色	粘土による表現	記憶想像による描畫	寫生による描畫	圖形	グラフ、縮圖、地圖	小数、百分率	分數	實務	問題、解決	名數	測定法	除法	乗法	減法	加法	數を書いたり讀んだりする・數える	春の天氣	こんろと湯わかし	おきあがりこぼし	紙だま鐵砲
1		1	1		1	1			1	1	1			1	1	1				
2	2		2		2			2		2	2	2	2	2	2	2			2	
					3					3	3	3	3	3	3					
					4			4	4	4		4	4	4	4					
4			4	4	4	4					5	5	5	5	5					5
5			5		5	5		5	5	5										
					6			6	6	6								6		
		6			6	6		6	6	6	6	6	6	6	6					
					7	7	7			7										7

